男一匹ガキ大将

第1巻

本宮ひろ志

ガキ大将誕生の巻

男一匹ガキ大将

●第1巻●

本宮 ひろ志

ガキ大将誕生の巻

目次

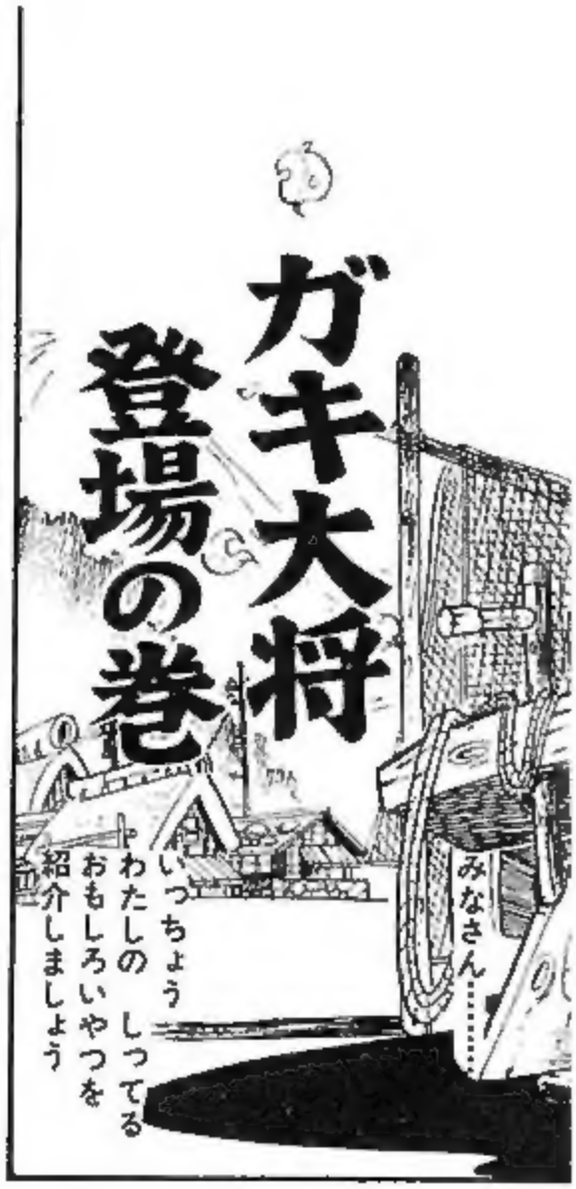
―男一匹ガキ大将 1

ガキ大将誕生の巻

ガキ大将登場の巻……6
親分子分の巻……37
親分ツンツルテンの巻……68
片目の銀次の巻……98
決闘180対1の巻……128
万吉の子分800人の巻……156
万吉上京の巻……188

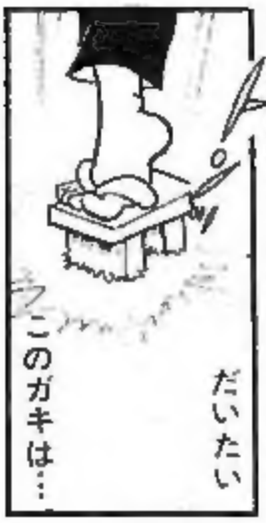
男一匹力丰大将

ガキ大将登場の巻


みなさん……
いっちょうわたしのおもしろいやつを紹介しましょう

あっきたきた
これが　その戸川万吉です

うおっ!!


だいたい
このガキは…

シッ……

どうしようもない悪たれのガキでありましてえ～～～～っ
PIROTH pon
ばっ
殺気

われっ
ガキとは何じゃガキとは
ピヤーッ

なめくさるとゆるさへんでえ
たすけてーっ

せや…わいこんなことしてられへんねや…

うおっ
と……とにかくこういうやつです……はあ
ピリピリ

うっ
奴はまだ来んのケーッ
きっとおそろしいなって来ないのとちゃいまっか
ムンッ
ちゃうど～っ!!
わいんとこの万吉親分はおんどれなんぞこわがれへんどーっ
じゃあなぜ来んのや……
それは……

万吉親分はあんまり頭ええことないやろ
残されとんのやろ～～～っ
わーはっはっはっはっ
われなんでそんなしょうもない万吉にくっついとんね

万吉親分はほんまの男じゃからや……
今にわかるわい
あんたらギタギタにのばされるでえ～っ
なんじゃとこのガキ～～～っ

ちゃっ
ちゃっ
ちゃわ
～～い
フッ!!
あっ
親分ーっ
ラッパ
には!!
手え
だしさら
すな!!
うわあっ
あいて
するのは
わいやど
この
万吉様
や!!
おんど
れ～～っ
!!

ラッパーれいのやっちゃ
オオーッ
やってまえ
よっしゃあ!!
さあとっからでもかかってきさらせ
やろう
うおーっ

あっ
万吉
オヤビンや

エヘヘ
おやびん
なんや
子分……

きょうは
また
とっても
やられちゃ
ったのね
ああ…
負けち
まったい

しかし
やつら ひ
きょうだぜ
七人もいて
からに…

ちゃう
負けは
やっぱり
負けや

なあに
こんどは
ギタギタに
してしもたる
わい

うふふ……
ン……
なんやわれり
なにがおかしいんじゃい
ふ……
はっ
けったいなやっちゃなあ
だれやろ見かけん子やったけど
せやけどかわいい女の子でしたなあ

万吉の奴
死んだオヤジに
ますますにてきおった……
う……
うむ……
このアホンダラ!!
こないに服をボロボロにしてもうて…
相手はだれやったんや
権やがな
権…村長はんとこのかいな
それで勝ったんかい
負けたんかい
その服見ればわかるやろ
負やこてんぱんにやられてもうた
おまえ負けてそのまま帰ってきたんか!!
わわっおかあちゃん

よっしゃあ
おかあちゃん
もかせいしたろ
このテンビン棒
持ってもう一度
いこ！
ドキン
おかあちゃん
本気やの
あっはっはは
じょうだんや
じょうだん……
ふああーっ
びっくりした
せやけど気いつけやあ
お前弱いくせしてけんかばっかしよって
けがでもされたらおかあちゃん……
へーっ
ようわかりました
せやけど死んだおとうちゃんやったらきっときみたいにもう一度行かされたやろな
そやろな
ふふ……
でもおとうちゃんのことになるとなんで村の連中あんまりいい顔せえへんのや

村の連中
みんな……
うしろめたいことが
あるからやろ
ふう
〜〜〜ん
あっせや
話中やけど
網元の所に
見なれん子
いたけど
おかあちゃん
知ってるか
ふふ…
女の子
やろ…
東京から
来た子や
ねんて…
網元の
めいごさん
やろな
なんでも
足が悪くて
静養に来た
とか…
足が
悪い……
ふふな
んでや
えっ
いいや
別になん
でも…
ん〜〜〜…
どなったり
してまずか
ったな

それっ
親分!!
キキッ
なんじゃい
なんやてきょうは権とケリつけるのんとちゃいまっかあ?
きょうはやめや……
用事があるねん
親分!!
おまえ先にかえっとれや……
へんやなあ用事ってなんやろ……?
村山

えへへ……
いるいる
……
キョロ
キョロ
まさか
ラッパの奴
見てない
やろな……
やっぱり
ちょっとてれ
くさいわ
ええい
いてまえ
キャあー!!
おっす
えへへ……
そんなにおど
ろかんでも
ええがな
わい
万吉ちゅ
うねん
きのうは
どなったり
してすまな
んだなあ
あ……
あの時の
……

わたしのほう
こそごめん
なさい笑っ
たりして…
えへへへ
……
びっくり
したやろ
ええ
……
なんや
きのう
さびしそう
やったろ
……
せやから
その……
あのなあ
その……
話しあいてに
なったろかいなあ
思ってきたんや…
ほんと
……
喜んで
くれるかあ
……
わーっ
友子うれ
しい……
へーっ
友子いう
のんか

どろぼー
あっ…あほあわてるない……
びっくりするやないけ
うふふ……
まあ……おじょうさん
ほたらまたあしたくるでーっ
ええっまってるきっときてね……
うふふおしずさんあわてんぼうね
でもびっくりしますわ…あんなガラの悪い子がいるんですもん
それにさっきラジオで三人組の脱獄囚があったっていってたんですよ……
脱獄囚？……

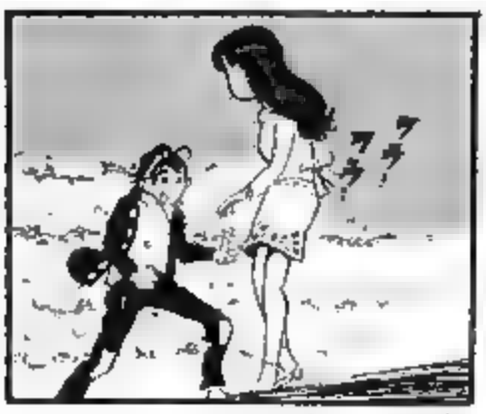
またどういう風のふきまわしか
がらにもないことをしはじめましたんです　この大将が……

ええか手えはなすでえ……
こっ…こわ～い

あほっこわがっとったら何もでけへんがな
やるこっちゃ……

……

よっしゃあ！


ワラワラ

ああ～～ん
ちぇっだめやなあもっとがんばらなあ
ドサッ

ははは…
親分　最近おかしい思うたらこないなことになっとる……
バタバタ
あの万吉親分が……
ヒーッ

こらーっ
万吉
いさらすか！
まあまあ
これは網元
さん……
万吉！
ドカッ
なんじゃい!!
このーっ
くそガキ
～～～ッ
わあ
ああっ
なにさら
すね
網元
さん!!
じゃかましい
われ 最近
友子を
外につれ出し
とるそうや
ないけ……
おかげで体の
弱い友子は
カゼをひいて
しもうたわい

おんどれ
こんご友子に
近づいて
みい
そのほそっ首
たたき折って
くれっど!!
網元
さん!!
うっ……
なんだす
ねん
そのまね
!!
万吉が
何したか
しれまへん
けど……
あんさんが
そないなこと
できる
ぎりだっ
か!!
うう
……
どない
だす
この家今さら
のり込めた
ぎりだっか
あんたらかて
そや!!

よわい者いじめしかできまへんねやろ！

とっとと出ていっとくれやす!!

まっ……とにかくそんな性悪なガキは今後　友子に近づけんといてんか……

なんやとこのブルドッグじじい
やめとき万吉!!

くそったれ～っ

どないしましてんボケーとしてもてからに
なんやラッパか

親分
〜〜くん

ちぇっしゃないな最近の親分みてるとじれったいわ
なんでや……

なんでってなんかこうたましいのぬけがらみたいだっせ
そうかあ……
ちぇっしっかりしとくんなはれ

おお万吉にラッパ！
あっ駐在はん

お前らはよう家へ帰ったほうがええど……
どうやらこっちの方面に……
三人組の脱獄囚が逃げ込んだらしいねや…

ほんまだっかいな……
ああもっと悪いことに奴らとなり町の工事現場から……
ダイナマイトを盗みくさっとんねや……
ダイナマイト
せや…とにかく家に入ってもう出るんじゃないで……
わしはこれから本部へ救援をたのみに行って来るよって
キーコ…キーコ…
キーコ…キーコ…
フウー!
この頃 万吉さんちっとも来てくれない……
だから私が……
万吉さんの家へ行く……

ああ……
きゃあーっ
カラカラ
ドドドド
ドドドド
ドドドド

たいへんじゃあ
えらいこっちゃ万吉開けてくれい
ガラ
なんじゃい!!
おおっ万吉!!
友子が友子の奴が……
どないしたんじゃい!!
例の三人組に……
さらわれたんじゃ!!
なんじゃとおーっ

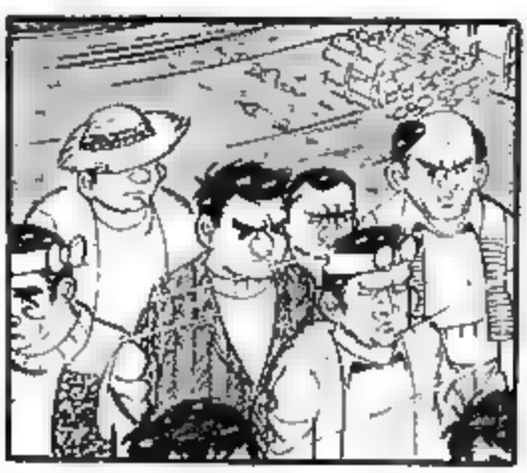
のう助けに行ってくれい万吉……
お前の所へ行くと行って出たのだお前にも責任がある
いやそんなことはどうでもよい
助けてくれたら何でもほうびをやる
駐在さんはどうしたんですか
この嵐じゃ救援を求めに行って帰ってこれんらしい
だったらなぜあんたらがいかんのです万吉はまだ子供だっせ
そっ……それは…
つ……つまりわしらみたいなおとなが行けばその……
八年前もそうだしたな
め…めだつやないか……だから万吉のような…
う…う…う…
やっぱりこんな嵐の晩やった
この村の沖で船がなんぱした時の事だす

あんたらは
やっぱりなんだ
かんだと理由をつけて
助けにいかなんだ

それを
うちのおとうちゃん
だけが助けに
いったんだす

あの時…みんなが
助けにいっとったら

うちのおとうちゃんも
死なずにすんだかも
しれへん…難破した船の人も
助かったかもしれまへん！



そうだっ
しゃろ
村長はん

うう
……

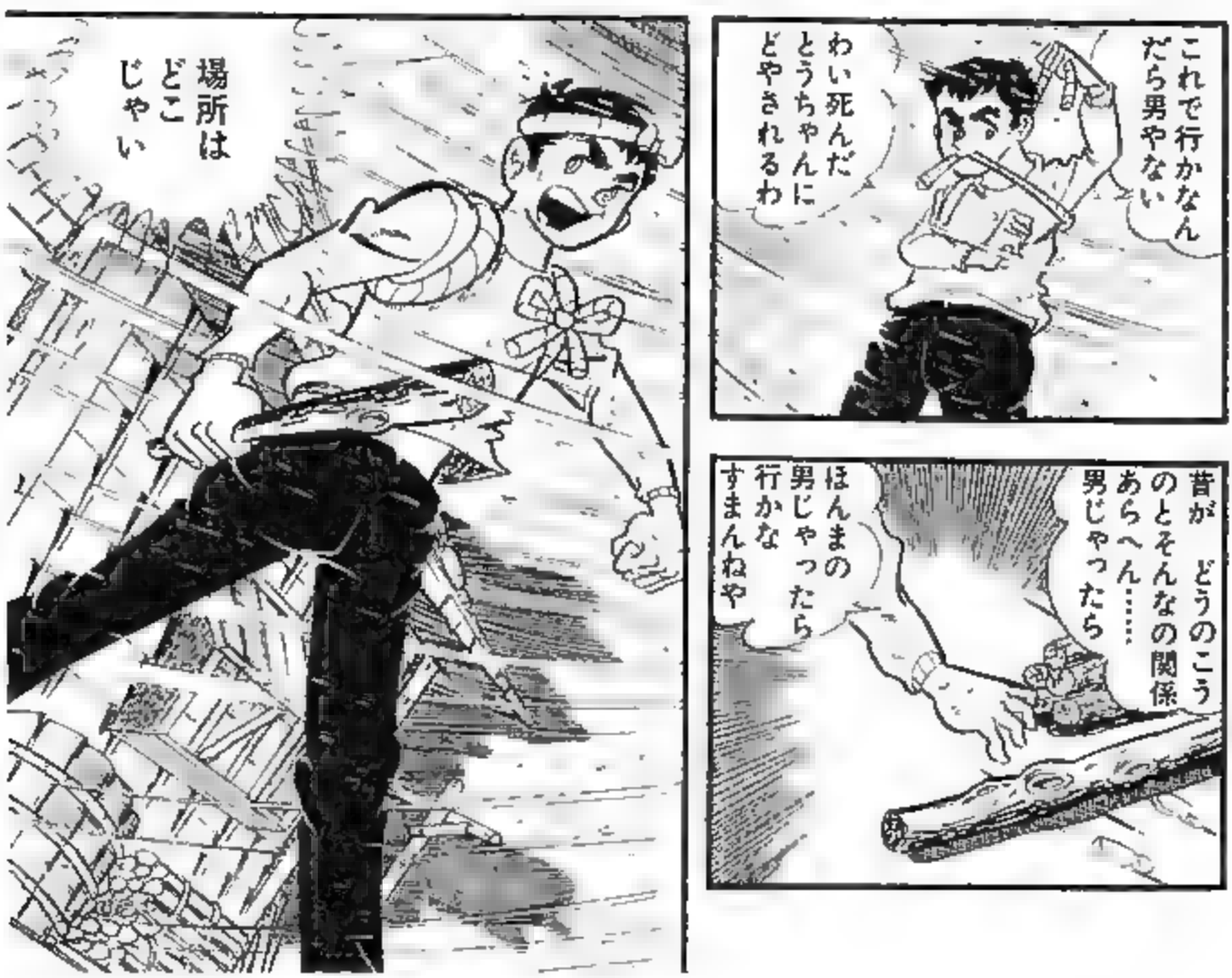
おとうちゃ
んが
ほんまか!!

ほんまに…
そないなこと
があったん
かいなおと
うちゃん

それを今度は
また子供の
万吉にやらせる
つもりだっか

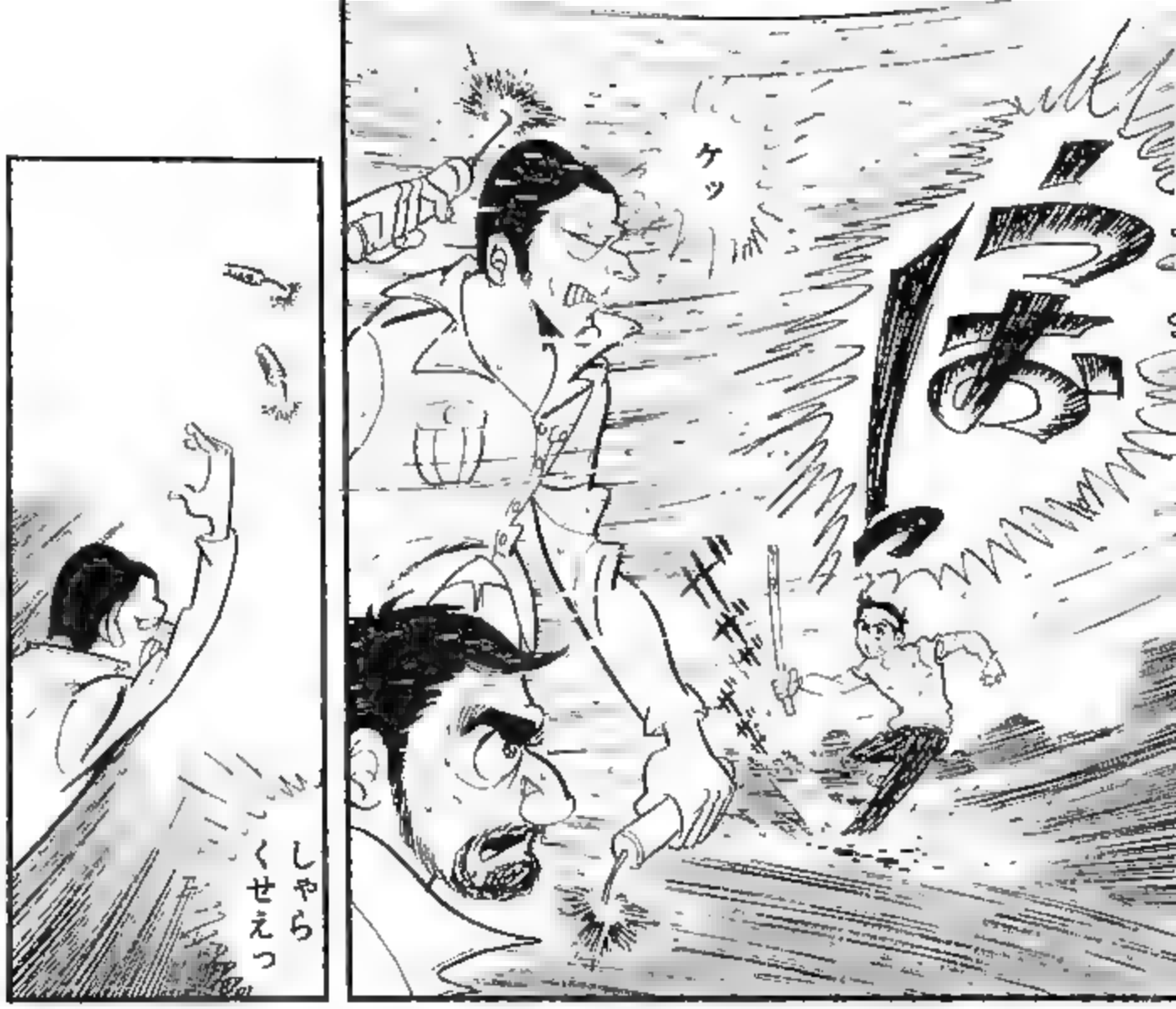
おくびょうもん いくじなしじゃあんたらは
おかあちゃんわいは行くでえ〜っ

なっ
なんやて万吉!!
おおっ行ってくれるかい万吉君
あたりめえよこうみえても男一匹万吉さまじゃ!!


これで行かなんだら男やない
わい死んだとうちゃんにどやされるわ
昔がどうのこうのとそんなの関係あらへん……男じゃったらほんまの男じゃったら行かなすまんねや
場所はどこじゃい

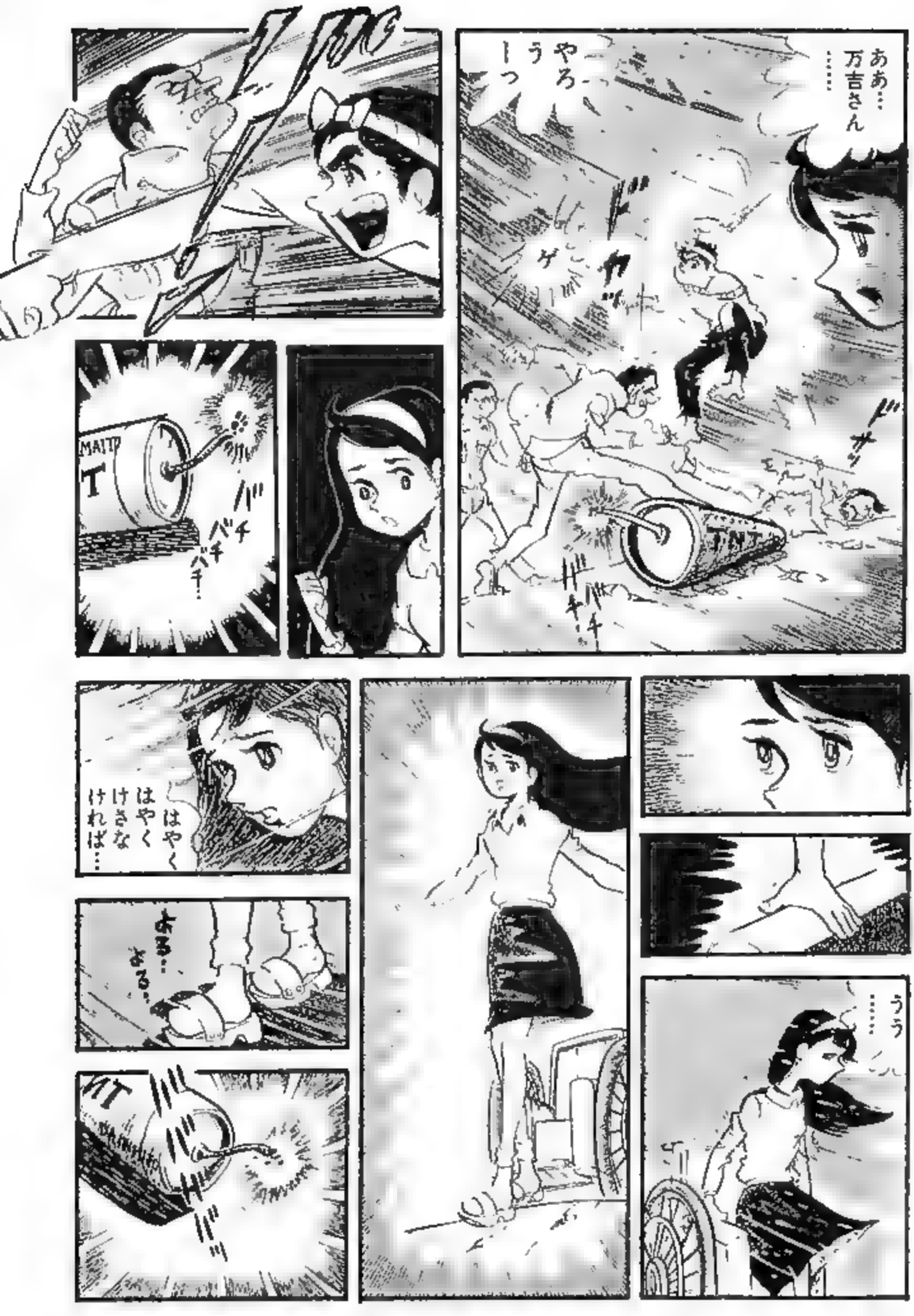
へい
大松川の
河原だす
わかったあ…
万吉
ーっ
えへへへ……
どやねんみたか
あれがわいの
親分の男の
すがたや
あれが
ほんまの
男のすがた
じゃ!!
ようみさらせ
!!
親分!!
わいも行く
でえ〜〜っ
万吉親分の
一の子分
ラッパやあ
やっぱり
わいのほれた
親分じゃ
ほんまに…男の
中の男じゃい

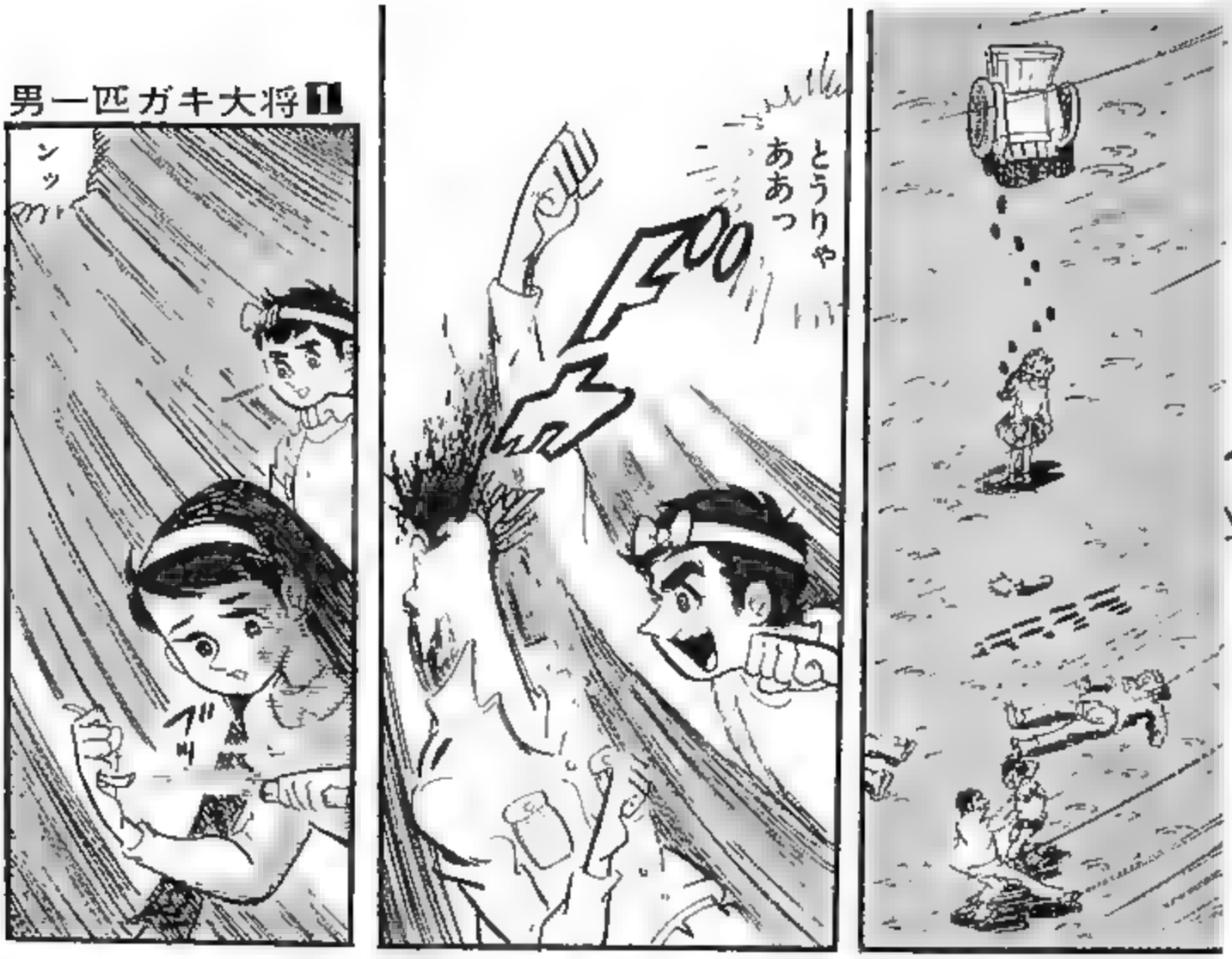
ラッパ
たのむでえ
くそーっ
ガキども
め～～～っ
おおっ
万吉さまの
根性みさらせえっ
ドヒュ
はっ
もし…万吉まで死んでしもうたら
どないしたらええんや～っ
どないしたら
万吉ーっ



ズゴゴゴ

うわあ〜〜〜っ
親分えらいこっちゃあ
おーっ
小僧どうじゃいなめたまねしくさるからよ…
しかしすげえ根性だぜ……
ムク！ムク！
うわーっ
きゃあおりゃーっ
うわーっ
!!あっ
万吉さん


ああ…
万吉さん
……
やろう
ーっ
ドガ
ゲ
ガ
ビチ
バチ
バチ…
TNT
はやく
けさな
ければ…
ある…
ある…
うう
……

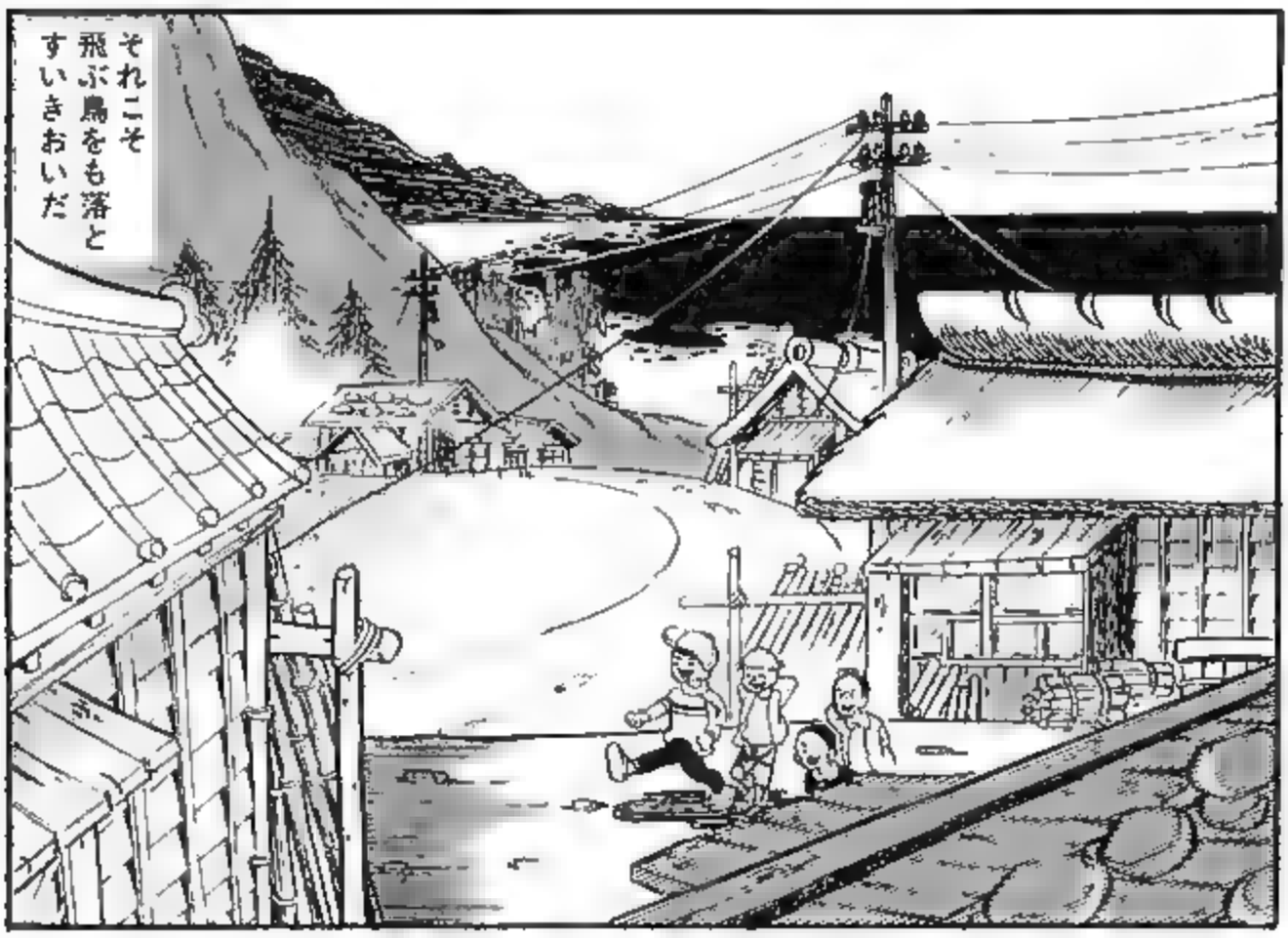

ンッ
とうりゃ
ああっ

わーっ
歩けた…
わたし
歩けたわ
……
友子
ちゃん…

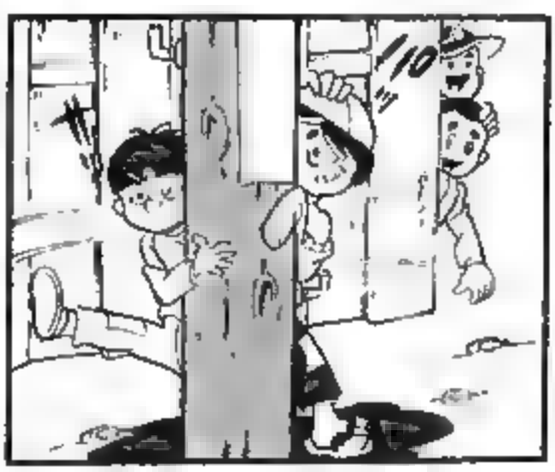
けったいな人や
自分が悪
覚をやっつけ
たことより
人のことを
よろこんで
はるわ……
よかった
とうとう
歩けたや
ないけ
りっぱや
友子ちゃん
あーん

かくてわれらの万吉親分は
村の絶対なる英雄になったのであります
ガ
親分……友子ちゃんとうとう行ってしまいましたなあ…
ああ……
ほんまに足がなおってよかったなあ
へえ
それはそうと別れぎわにもろた手紙なんだんね……
ンッこれか
なんやろえ～っなになに……
な…なんと……
どないしましてん親分……
わたしは力持さんがすき…友子

親分子分の巻
西海中学
ねえ 万吉親分 脱獄囚つかまえたとき……こわかったろ
あほんだら……わいにこわいことなんぞあるかれ……
へ～～っ さすがは万吉親分やな～～っ
わあーっ 万吉さんよ
すてきいっ 見て見てあの男らしいすがた
たのもしいわあ～～っ
おねがい…こっちむいてわらってえ～～ん
へっ……


それこそ
飛ぶ鳥をも落と
すいきおいだ

こら
ーっ
お前ら
どこまで
ついて
くる気
なんや



キッ

えへ…
へへ
……
だから
さあ……
子分にして
くれたら…
行かへんよ

ねえ
ええやろ
親分
子分に
した
ってえな
あかん
いうたら
あかんのじゃ

えへへへ
せやったら
わいらどこ
までもつい
ていきまっせ

親分…
子分にしたん
なはれな
……
あない
熱心に
たのんでんね
やさかい……

ええい
もうかってに
せえっ…
うわっ
子分に
してくれ
まっか

ン……

ようゴン
元気か
……
ああ
ああ…

万吉…
あんまり
いい気に
なるんや
ないで

ケッ
そっちこそ
どうしたい
最近はさっ
ぱりけんか
ふっかけて
こないや
ないけ
……

万吉親分に
対して…
けいれい
かしら
ーっ
右!!

ウ…
ウム
おひょひょ……
ピロロロ
こらーっ
親分に対して
笑うとは
何ごとじゃ
あっはは
ひっひっ
はっはは
かまへん
かまへん
おかしかった
ら笑う……
これは
人間やったら
あたりまえの
こっちゃ
さあ
ブワーッと
笑えっ
あっはは
はは
あっはは
はは

よし 十分笑ったらこっちゃむけ
えーっ
コポッ
お前らで全部やなわいの子分になりたいというのんは……
へい…十八人いまっさ…
わいの子分になるのはちょびっときびしいで
わかっとんねやろな
そんなんわかってまっせやせや
わいら万吉親分の子分になれるんやったら何でもしまっせ
よーしそれじゃはなったれ……
われ万吉一家の四つの心得その一をいってみい
はーい!!
ズルー
えーとその…男やったら絶対に…
せや泣かないことあっ
ブヌッ
きったねえこんにゃろう
おおっなにさらすねん…
やめんかいこらーっ

次 ボサお前いうてみい……
へい……
へッへへ……
男やったら絶対に……
けんかに負けんこと
こんにゃろう
ポカッ
ポカッ
ポカッ
ただし仲間どうしのけんかはあかん
はい…二度といたしません
次 カッパいってみい
えへへ男やったら女の子を好きになれでやんしょ
あほっ!!好きになるなじゃ
すんまへん…
あと一つは男やったら最後までやりぬけや
お前らはこれを守る自信はあっか!
はーい

もし守れたらわいの子分にしたる
わっはっはは
ン……
ふふふ……

あっ和尚はん
和尚はんが帰って来たはるわ……
こりゃみんな元気にしとったか……

な…何がおかしいんじゃいくそぼうずふふ…
あいかわらずいせいがよいのう……ガキ大将
いやさわしのるすの間にちょっと脱獄囚をつかまえたと思ってなおさらうぬぼれておるようじゃで

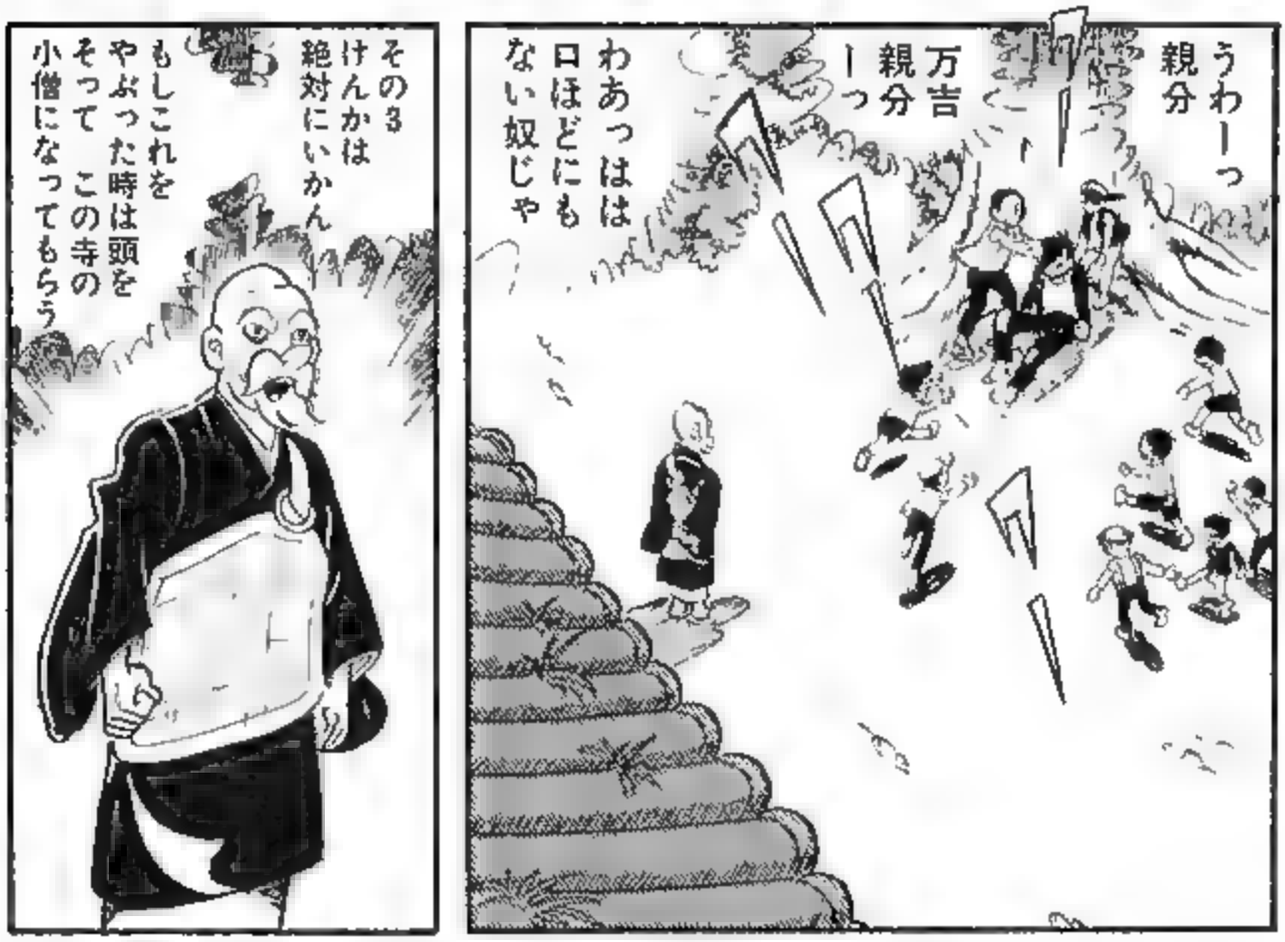
なんじゃともう一度いうてみい
いい気になるなばか者めっ
れれっ……
うぬぼれるのもいいかげんにせんかい
おぬしなんぞにこの子たちの親分たる資格があるかえ!
な……なにいっ
アホのくせして勉強もせず遊んでばかりおって…
遊んであばれてけんかして……
それだけしかできん奴ではないか…おぬし
このーっくそぼうずいわしておけば!!
まてまてい!!
お前のたった一つのとりえのけんかでわしに負けてみい
かっこわるいぞ〜〜っ
それこそ何のとりえもなくなるはっはは……
やろう!!

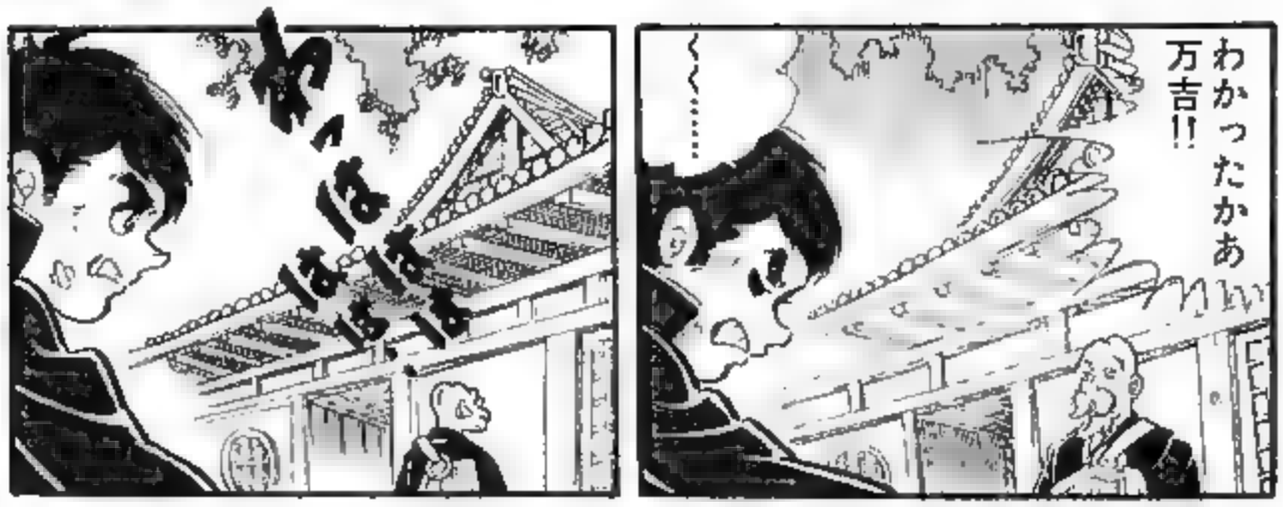
きえーっ!!
あっ
ああ
きゃっ
くっ
くそーっ
どうじゃ万吉
わしとけんか
を　やる気
なら……
負けたときは
おぬし……
わしのいうこと
をきいてもらう
で……

よし!!
のぞむところじゃあーっ
ムン!
うわーっ親分っ
万吉(まんきち)おやぶ〜〜〜ん
ちっくしょう
そのー
一日2時間家の仕事をてつだうこと

あほーっ
まだ負けた
わけやない
どーっ
ぜいっ
ドゴ
その2
一日5時間
勉強する
こと……
くっ
くそ
ーっ
まだまだ
じゃい
ドゴ
シュン
!!

ガッ


うわーっ
親分
万吉
親分
ーっ
わあっはは
口ほどにも
ない奴じゃ
その3
けんかは
絶対にいかん
もしこれを
やぶった時は頭を
そって この寺の
小僧になってもらう

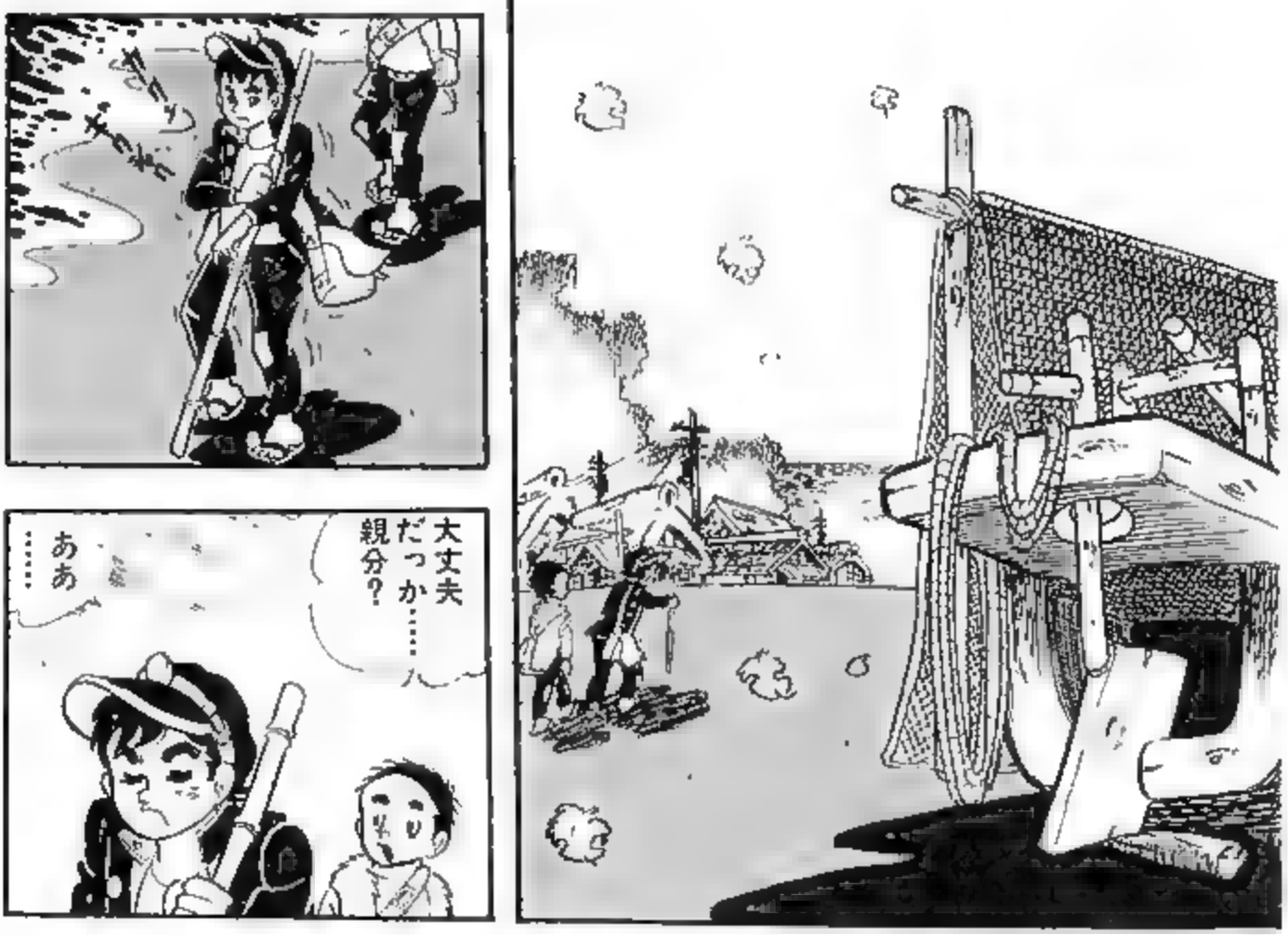

わかったかあ
万吉!!
くくくく……
わっはっはっはっ

くそーっ
岡野

いまいましい
やっちゃ
万吉めっ
あんな
ガキを
この村に
のさばらして
おくとは
……

しかし 番長
奴には 以前
勝ったこと
もあるんだ
つせ
それよ
それ……
万吉め 例の
脱獄囚事件で
すっかり
かんろくを
つけくさった
なんか
こう
すげえ
すごみが
出てきたんや

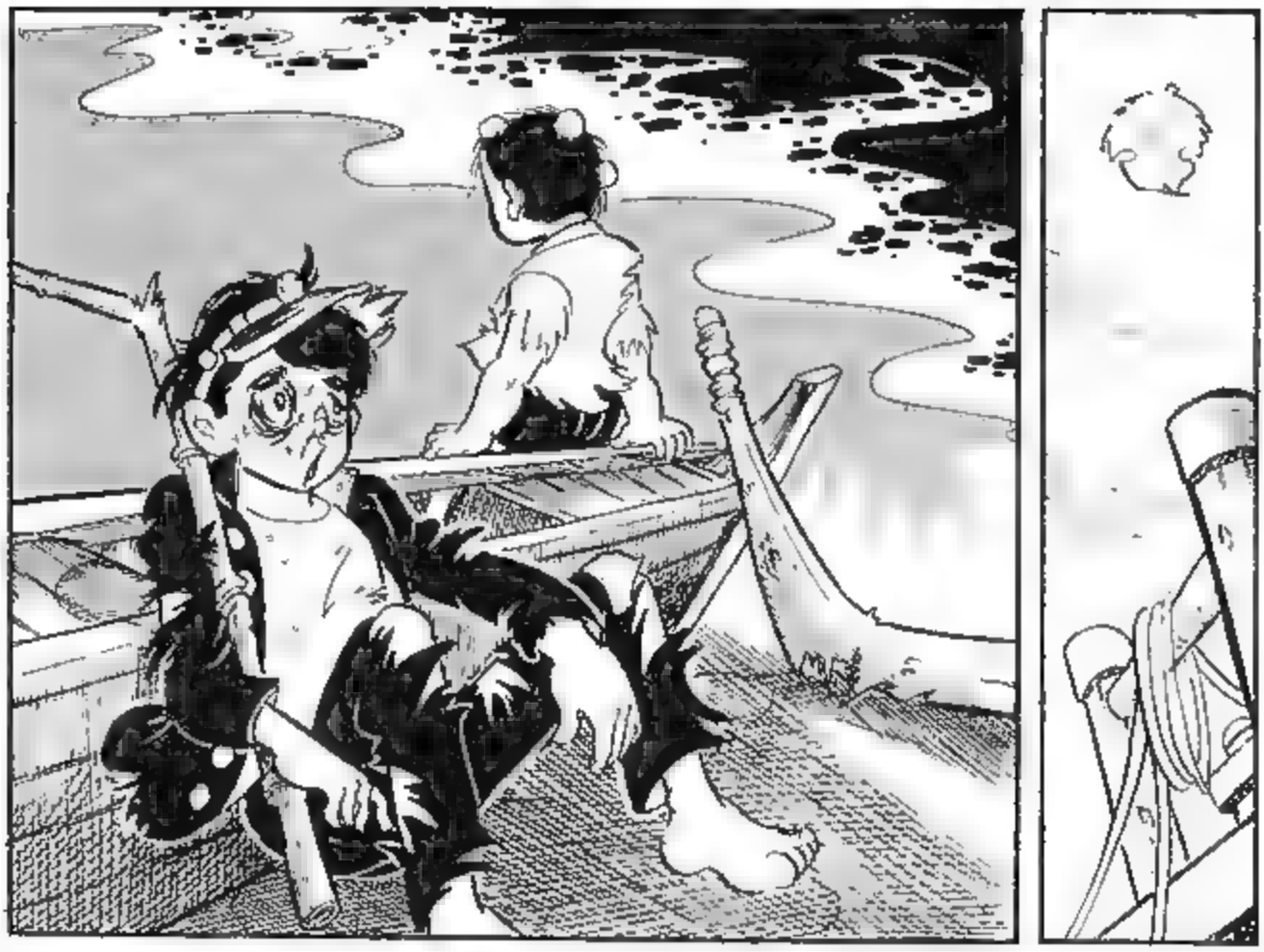
じゃかましい
そんなことは
どっちゃでも
ええ
奴が英雄視
されとるのんが
気にいらんのじゃ
あのガキを
英雄からひきおろす
ええ手はないかと
きいとるんだぞ!!
へえ
すんまへん……
番長
あほっ
もうちょっ
と静かに入
らんかい…
ビッグ
ニュース
だっせ…
じつは
ごにょ
ごにょ
う…
うむ
〜〜〜っ
なにいっ
そりゃあ
ほんまか
へっ
へえ……
けんかをやっ
たら
頭をそって
寺の小僧
じゃと
ふはは
こいつは
おもしろい
……
ふはは
はは
はは


大丈夫だっか……親分？
ああ……

あのくそぼうず!!
あんなにつええとは思わなんだぜ……
まったくやあとでおとうちゃんに聞いたら何でも合気道の達人やいうてました
くそーっ

やっぱりあの約束はまもるんだっか
あったり前やないけ!!体をはった男の約束じゃ
でも一日五時間勉強して二時間家の仕事手伝って
それからけんかかてやれまへんのんだっせ

けんかやらんなんて親分がまんできまっか
じゃかましいっ
守るいうたら守るのんじゃ……
グイ
ン……
ふふ……
ゴン……
なんじゃいきさまら……
バラッ
バラッ
バラッ
この前はたいそうなことぬかしよったな
約束どおりけんかをふっかけにきたでえ
やっちまえ
おおっ



親分がまんしましたな〜
ウム〜〜〜ッ

なぐられてもけとばされてもじっと我慢したんだっせえ……
万吉親分ともあろうお方が
うわーん
これで男の約束が守れたんじゃ泣くんやない

わーっははは
ははは
わーっははは見たかきょうの万吉のかっこうを…
ははは
あんなばかとは思わなんだ……
いくら約束したとはいえ手一つ出さんとは
あいつは根っからのバカじゃ……
ええか今がチャンスや
この村の万吉に対する英雄的観念をぶっつぶしたんねや
それには奴にけんかをやらせるこっちゃ
はい万吉お茶が入ったよ
うん……
しかし本当ににお前が勉強するなんてどういう風のふきまわしやろ

おかあちゃん
なんぞ手伝う
ことあるか……
ええよ
そんな
もん…
万吉が勉強さえ
してくれたら
……
おかあちゃん
何もいうこと
あれへん…
好きでやって
てるのと
ちゃわい
へーっ
じゃあ
なんでやの
……？
男の
意地や
まっ……
なんでも
ええわ…
しっかり
きばってや
おかあちゃんには
お前だけしか
おれへんもん…
それから一週間
万吉親分は和尚との
約束を守った……
男がすたる
と思って
いるからだ
いや本当は
頭をツルツルテンに
されるのがいやなんだ
きっと……
ズズズ…

とにかく非常にきげんが悪い……
親分……また家へ帰って勉強と手伝いだっか……
せや!!
ちくしょう
ン……
なんじゃお前ら!!
あっ親分……
どないしたんやそのキズは……
あのな〜〜親分
ポカッ
テ…
えへへ…何でもあれへんよ
ちょっとふざけてたんや……

そうかあ…
気いつけな
あかんでえ
へい！
そいじゃ
ごめん
なすって
アホ…親分には
絶対いうたら
アカン約束
したろう
ごめん…
ついなあ
五時間勉強し
て二時間家の
手伝いしたら
あとなにも
でけへん
勉強なんぞ
いくらやって
も頭いとう
なるだけや
へ
死んで
しまい
そうや
くそーっ
ン？
ラッパ……
ラッパや
ないか
へい
……
えへへ……
ちょっと
おとう
ちゃんの
つかいで
そこまで
きたもんで
えへへへ……
う
……

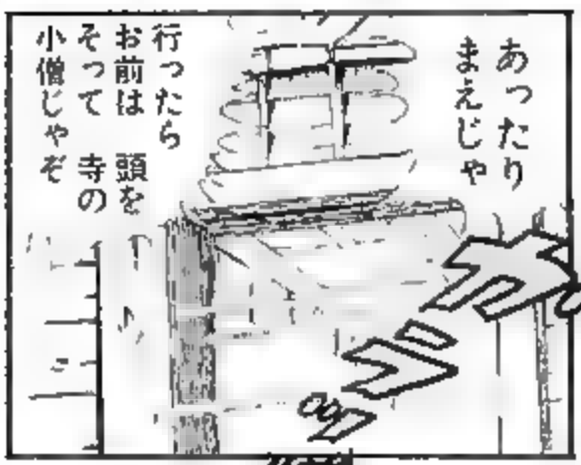
お おまえまで一体どないしたんやそのキズは
えへへ ころびましてん!
アホッそれがころんでできたキズか
だれやだれにやられたんじゃい…ゴンか…それとも
ちゃいまっせそんなんとだいたいわいがやられたら親分にいわないわけおまへんやんか
ほんまかい!
ほんまだす……
それじゃわいちょっと行くとこがおまっさかい失礼しまっさ……
やっぱり親分に心配かけさせらへん
今……けんかなんかやったらアカン
しかしもうあいつらかんべんでけへんど…
万吉一家をあまくみさらしよって
けんかだ
万吉一家ぢゃ
岡野

とうとう
きたか
ふっふふ
これで あの、
ガキどもを
いためつけた
かいが でて
きましたなあ
今晩七時
海岸において
決闘をもうし
こむ
これで奴め
勝っても
負けても……
丸ぼうず
確実や
頭ツルツルテン
になったら奴め
英雄なんていって
られへん……ふふ
こりゃあ
万吉
やっとるな
ン……
ああっ
やっとるわい
ていさつに
来たんか
くそぼうず
いや
きょうは
ちがうんや
おかあはんは
おるかい
ああ
……

源さんの命日のことじゃがのどうするかね……
はい……和尚さんにおまかせします……
おかあちゃんおわったで
ああ……ごくろうさん
ポトリ
そうかいじゃあわしにまかせてもらおうかね
あら和尚はんなんやらおちましたで
ン……
ああ……これか…
ン……
なんじゃいこの手紙は……
う……
それか……村長とこのせがれがもっていたからとりあげたんじゃが……

まっまさか
ラッパの奴が……
やっぱりあいつらのキズはゴンのガキに
ギョッ

さし出し人がお前の名前になっとるから持って来たんじゃ
おかしいわいは こんな手紙出したおぼえはない!!


あったりまえじゃ
行ったらお前は 頭を そって 寺の小僧じゃぞ

くそーっ
行く気か万吉……

おおっ小僧にでも何でもなったるわい

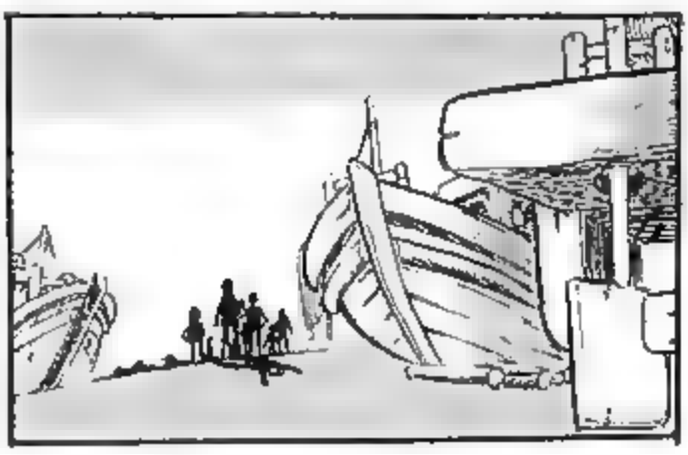
ふふ……
あれが万吉のええところなんじゃよなあお静さん

あんたから
万吉がうぬ
ぼれとるから
一本くぎをさ
してほしいと
たのまれたが
いくら
くぎをさして
もとまらん
あれが万吉の
とりえじゃ…
また……
それをとめる
必要もある
まいて…はは

まっとれよ
わいの子分
いま
行ったる
さかいなあ
ーっ

はい……私も
ここ二　三日
あの子を見てて
わかった
気がします
それに
これだけ
でも十分くす
りになったと
おもいます

ケッ　万吉が
来んのじゃ
話になれへん



さあ
帰る
か……

まちやがれっ
おんどれらが
帰りたくとも
この
万吉さまが
帰して
たまるかい!!
おっ
まっ
万吉
!!
おおさ
ふふ
来たか
万吉……
お…
おやぶん
わいは
怒った……
ほんまに
怒ったんじゃ
……
わいがほん
まに怒ったら
どうなると
思う…
きさまら
みな殺しに
したる!!
うわ
あーっ
!!

びくびくさらすな!!
ぎゃあああーっ
きたねえまねさらして
親分あかんやったらあかんよっ
ラ…ラッパ
はなせえラッパ
だだって親分
これできさまは寺の小僧じゃ
じゃかましい!!

わいだけやったらかんべんできたが…がまんもしたわいううっ
しかし小さい奴にまで手を出しやがって
ボカッ
どうあってもかんべんできねえ
この野郎!!
こいつらめっ
とっせえいっ
ぎゃあああーっ

わーい
親分ーっ
あ〜〜ん
大丈夫
か
みんな
あ〜〜ん
あほーっお前ら
なんでわいに
一言いわなかっ
たんじゃい
わーん
わいら 親分を
丸ぼうずに させ
たくなかったんや
わいらのことで
めいわくかけたく
なかったんや
……

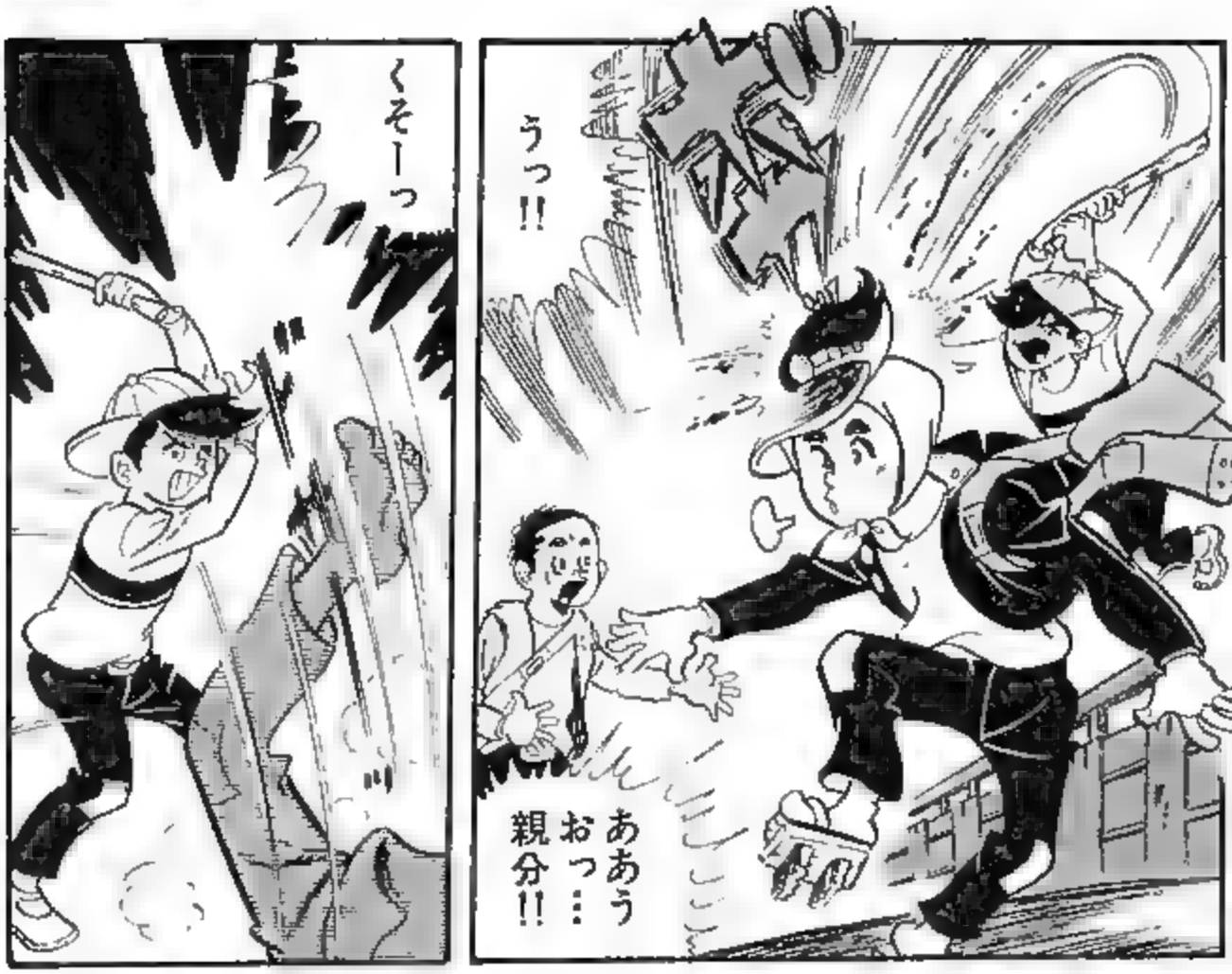
あ……
あほ…
余計な
心配しやが〜
ってお前ら
みんなわいの
子分やないけ

わーっ
ほんまだっか
……
わいら
子分にしてく
れるんだっか

ああっ お前ら
みんな…わいの
りっぱな
子分じゃ〜っ
さあ
ついて
来い!!
へい
万吉親分

親分ツッコミテンの巻
西海中学校
くすくす…
ふふ…
ぷ…
くすくす
ふふ
えへ
ふふ…
くすす
うふふ
ガタン!
きさまらなにがおかしいんじゃい……

くそーっ
どいつもこいつも笑いくさって
ブ……
われまで笑う気かいラッパ！
いいえ……
ただ……そのちょっとじゃかましいくそーっ


うっ!!
ああうおっ…親分!!
くそーっ

おんどれ何さらすねん
はなせはなせえこいつをやっつけるんだ……

うう……
はなせくそーっ
この〜〜っ

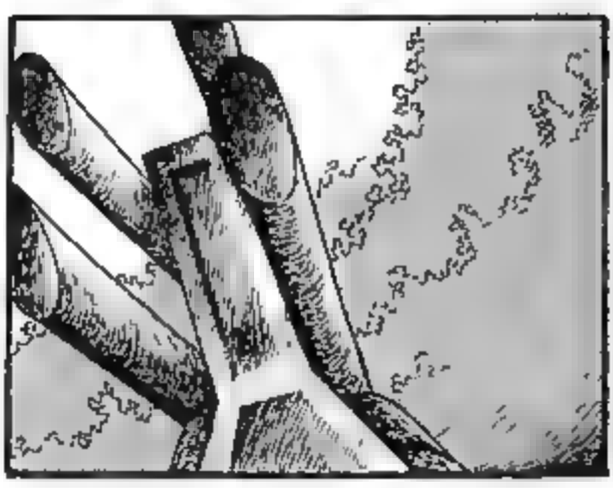
ガキーッ
うわああーっ
人さまの頭をいきなりなぐりくさって……
わいは今ごっつうドタマきとんのんじゃい
ド
何やらわからへんが!!
けんかうる気やったら正せい堂どうとこんかい
いつでも買うたるわい
ズ
このひきょう者めえっ

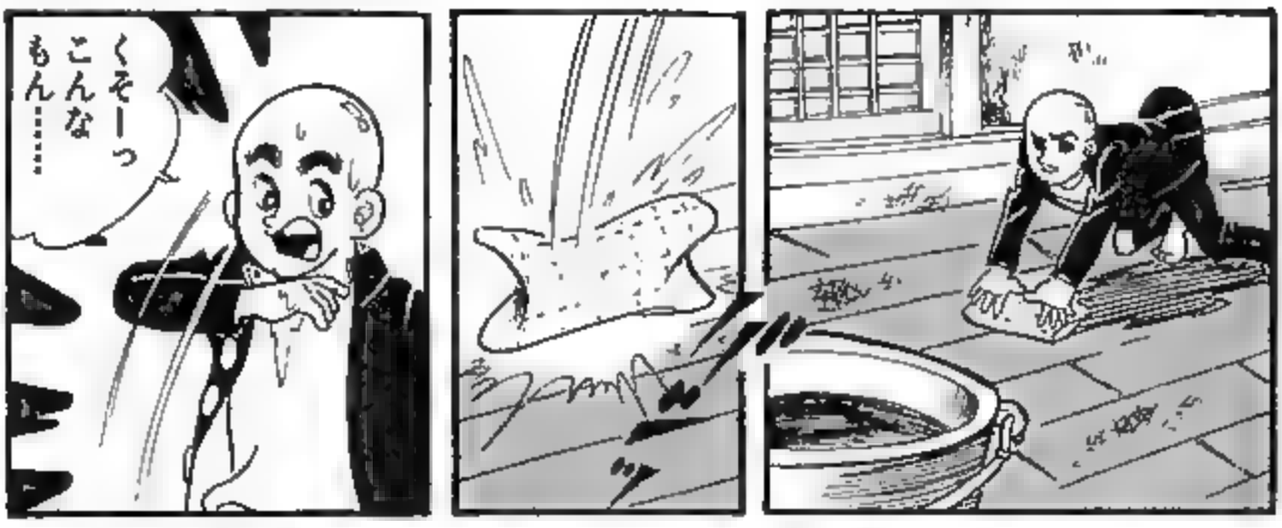
ふーっ

ケッ……
むなくその
悪いガキや
なに者
だっか
このボケ

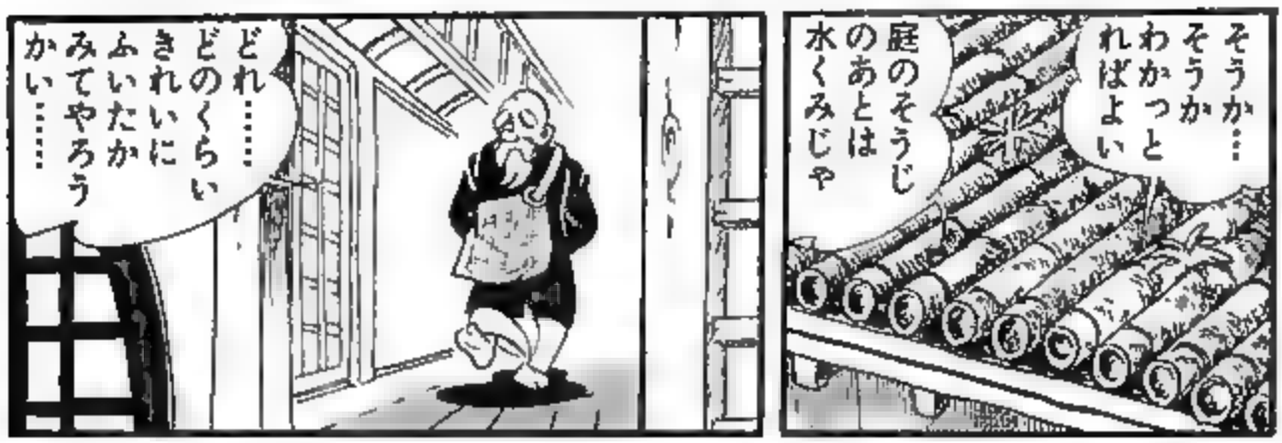
漫画

泣いて
まっせ
そんな
こと……
しるかい




くそーっ
こんな
もん……

こりゃ万吉
いつまで
雑巾がけを
やっとるか
それが
終ったら
庭のそうじ
もあるん
じゃぞ
わかっ
とる
わい！


そうか…
そうか
わかっと
ればよい
庭のそうじ
のあとは
水くみじゃ
どれ……
どのくらい
きれいに
ふいたか
みてやろう
かい……

ン……

ふふ……
のう万吉
……
また……
小細工を
ろうしてお
るようじゃ
くそーっ
きえ
えーい
ドゴ
ふっふ
ふふ
……

万吉よ
おぬしには
まだまだ
無理じゃ
……
スキをみつけて
わしから
一本とる
ことができたら
小僧から解放
してやる約束
じゃが……
また
仕事が
ふえた
だけじゃのう……
わあっはっはっはっ
くそーっ
あのくそ
ぼうずめ
今に見て
けつ
かれ……
スキを
見つけて
ギタギタに
してこんなこと
せんでもええ
ようにしたる
わい……

ハーサ
わっ イテテ
もっと
しずかに
やらんかい
アホ
ぜいたく
いうたら
あかんど
こらーっ
動くなっ
!!
このカミソリ
切れへん
なあ……
うわーっ
肉を切る
奴が
あるかい
ああっ
かっこ
わるい
トホホ…
あほっ
かっこわる
いのんは
あったり
まえじゃい
男が頭を
ツルツルに
そるなん
ぞ……
死ぬほど
かっこわる
い……
せやけど
わいらの
親分は
それをじっと
こらえて
ぼうずに
なってる
んやで
ハゲリ
お前ら
みんな
文句ない
な!
なにぃーっ!!

うわああっ
なんじゃい
お前ら……
えへへ
……
一体
その頭は
どないしたんや？

だって
万吉親分が
頭をツルツル
にしてはん
のに
子分の
わいらが
だまって
られまっか
いな…
アホ
なにも
そこまで
やらんかて
ええやないけ

そういう
わけに
いきまへん
親分と
わいらは
一心同体
だっせ
その親分が
くるしんで
はるのんを
だまって
みてられ
まへんのや
……
せやから
全員一致で
そって
しまい
ましてん
……

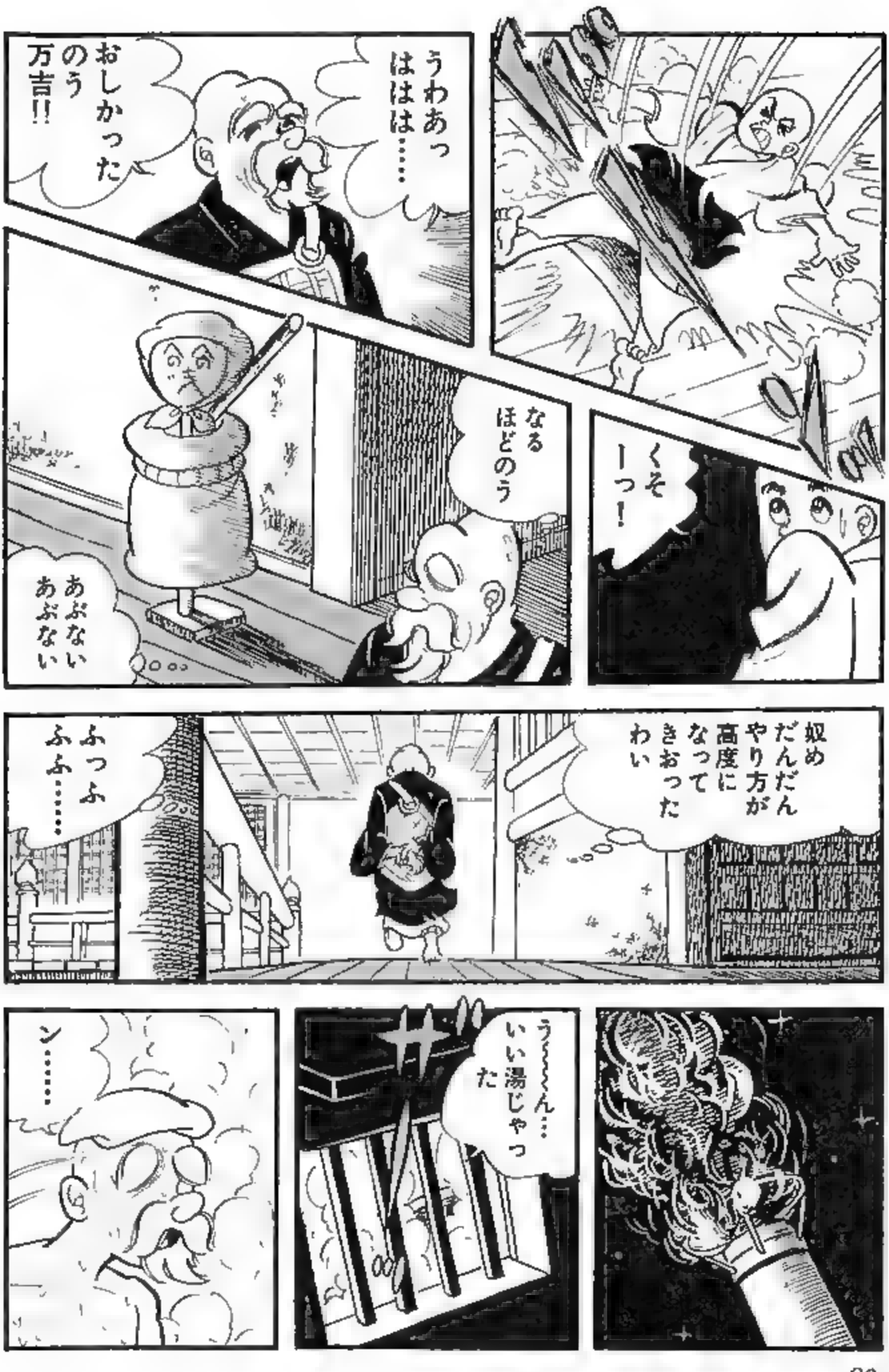
なあ
みんな…
せや…
せや…
それが
ほんまや
……
えへへ…
そういう
わけです
ねん
お！
お前ら
……

そうか…
そうか…
ずん…
ずん…
そんなにまで
わいのことを
こうなったら
あのくそぼうず
一日も早く
やっつけたるぞ

それでもって
またお前らと
一緒に遊ぶん
や……
へい
なんやらわか
りまへんけど
一日もはよう
和尚はんに
許してもろて
帰って来て
ください

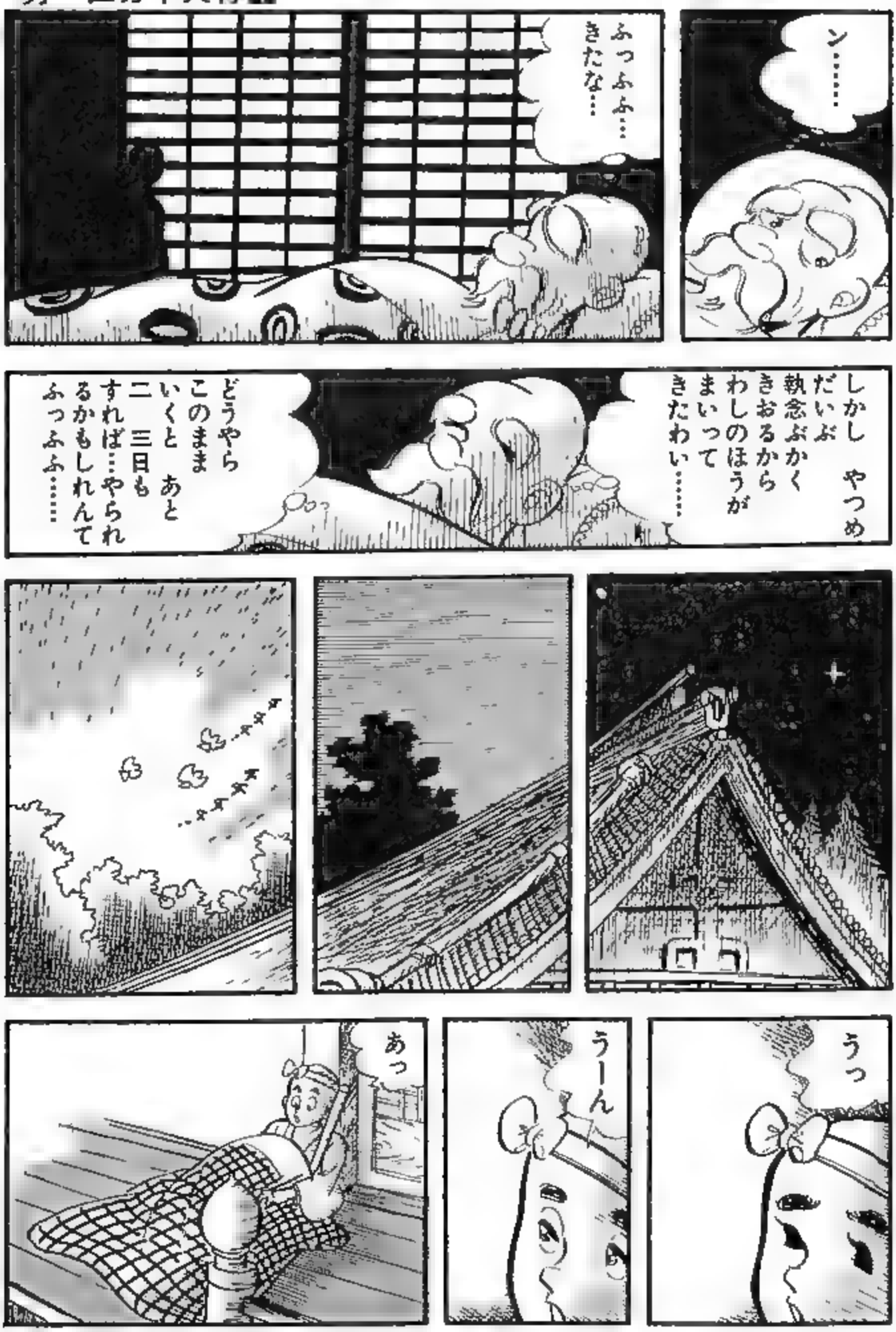
ふふ……
しあわせな
やつじゃ
万吉め
しかし
まだまだ
帰すわけには
いかんて……

それから　毎日…
万吉は　和尚をねらった…
ン……
ふふ……
ばかめ…影がうつっているのもしらんと……まだまだ単純じゃのう……
うおっ


うわあっ
ははは……
おしかったのう
万吉!!
くそーっ!
なるほどのう
あぶないあぶない
奴めだんだんやり方が高度になってきおったわい
ふっふふふ……
う~~ん…
いい湯じゃった
ン……

りゃりゃ……
わしの着物がないぞ！
しまった……やられたか
こりゃあ万吉
わしの着物をどこへやった
ガラ
ややっ
やつめ中からカギをかけおったぞ
おいっ……あけんかこらっ
ドン
ううっ寒いわしをしめだしてなんとする
おいっこりゃあ万吉…
ここをあけんかい
ゴゴゴ

やつめ……
へんなことを
しよるわい
グスッ
ふふ
しかし わし
もちょっと
おとなげない
ことをしたかな
ふ～～っ さぶ
こんな時は
はようねるに
かぎる
ガラ
すっかり
カゼを
ひいて
しまったぞ
ふふ……
カゼを ひい
たらしい…
作戦どおり
や
和尚め これで
今夜はぐっすり
ねむるやろ…
えへへ
そこを
いっぱつ
ポカンと…
今夜こそ
ぜったいに
やってしもう
たる


ン……
ふっふふ…きたな…
しかし　やつめだいぶ執念ぶかくきおるからわしのほうがまいってきたわい……
どうやらこのままいくと　あと二　三日もすれば…やられるかもしれんてふっふふ……
うっ
うーん
あっ

目がさめたか万吉……

みろっきょうもよい天気じゃ……

このふとん和尚はんがかけてくれたんか

ウムかぜをひくといかんからのう

のう万吉……ほんまの男とはどんなもんじゃと思う……？

そ　そりゃあ勇気があって……

ちょっとやそっとじゃなかへんで

それからけんかにつようてそんなもんやろ

ンム～～ッおまえらしいのう……

それじゃあ勇気とはどんなもんじゃと思う

勇気か……それはやな暗いところでもこわがらへんかったりけんかかて　平気でやれるくらいの度胸や

はっははそれがおまえの勇気か……

ほんまの勇気とはそんなもんじゃありゃせん……
おまえのもっておる　勇気などは二等兵のものじゃ
ほんまの勇気とはそれより　ずーんと上の元帥じゃよ
それくらいのさがある…それをとりちがえるでないぞ
それじゃ　ほんまの勇気ちゅうのはどんなもんじゃい
それは……おまえ自身でさがすんじゃ
ちぇっ…
のう　万吉
おまえの子分たちはおまえのまねをして頭をそった…
その行為がうれしいか
あたりまえじゃい

涙がでてくるほど　うれしいわい……
そうかそうか……
お前は子供たちにとってすごぶる重要な位置におるんじゃぞ…
それこそおまえが右をむけといえば右をむくだろう
悪いことでもおまえがやればまねをする
そうと思ったら　おまえはちょっとでも道にはずれたことはできんはずやな
だから　万吉おまえにはほんとうの勇気をもったほんとうの男になってもらいたいと思っておるのじゃ
それがわからんうちはまだとうぶんこの寺にいてもらう
ほんとうの勇気……

やあ万吉はんこんにちは
ああ……
あら万吉くん
ああそうや
和尚さんのおつかいなの……？
ン……

ねえねえ お寺にいたら宿題やるひまがないでしょ
あたしが手伝ってあげようか
なによ わたしが手伝うのよ
ほっとけ ひまがあったかてそんなもんやるかい
まあ…あいかわらず万吉くんらしいわねぇ
ほんとね……
しかし 万吉もりっぱなやっちゃ この村の恩人なのに
海雲寺へいってじぶん自身をみがいておるんじゃと
わしのせがれにつめのアカでもせんじてのませてやりたいわい
まったくだ!
はっはっはっ

ねえ　番長
やつの人気は
ぜんぜん
おちまへん
で〜〜っ
ツルツル
ぼうずに
したら
人気おちる
思うてました
けどなあ……

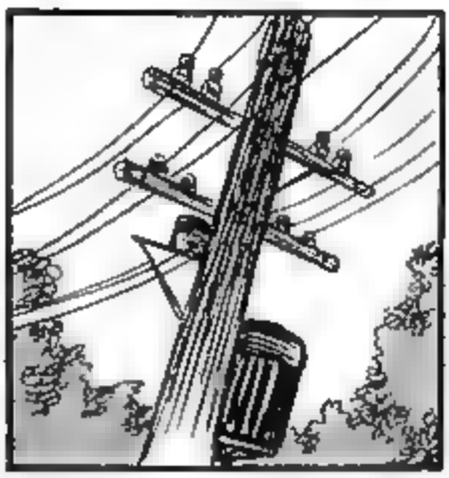
まったくや
かえって人
気があがっ
たみたい
だっせ……
じゃかま
しい
くそーっ

ン……

おい……
あのガキは
なに者じゃ
なにやら
しりまへん
けど……

このところ
ずっと　万吉を
つけまわしとる
みたいだっせ……

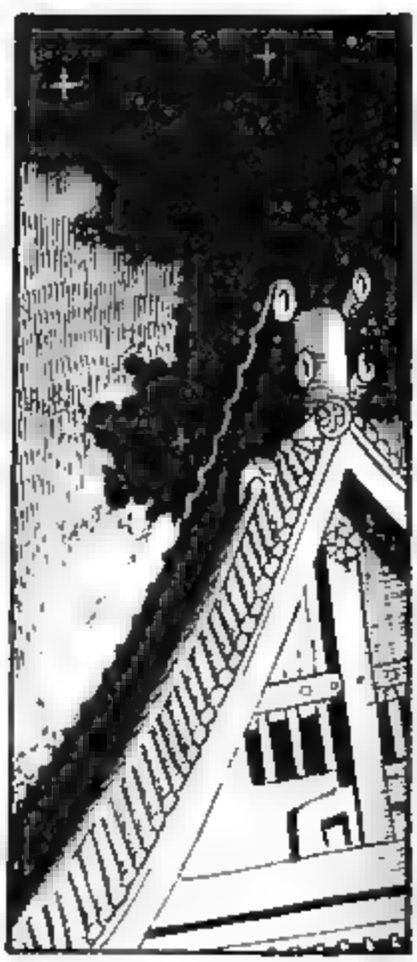
ムウ



おかあちゃん…
なんで　おいら
だけ残して
死んだんだ
よーっ
バチ…バチ…
ほんとうは
おとうちゃんが
悪いんだ…
だけど
……
だけど
おいらは
万吉を
なぐってやる
んだ

ふっふふ
ン
……
だれだ
こぞう

何やら…知らんがお前ずいぶんと万吉にうらみを持っているようじゃのう…
奴をやっつけたいんやったらかせいしたろうやないけ



このぼうやのな…

ふっふふ……万吉きょうはちょっと助っ人できたんや…
ガタ

ケッ…ゴンよ
理由をつける
ひつようも
ないやろ…
おまえがわいに
けんかをふっかけ
たいのんやったら
いつでもこうたる
でえ～～っ

ふっふふ
いい度胸や
……
おおい
やつめ
ますます
かんろくが
つきくさ
ったぜ
あっ
ああ…

きあっ
いてこま
したれっ

う…
ううっ
あ～

う……
ききまら
どないした
んじゃい

だ…だって
番長…
な
なんか
こう…

ケッ

ささまらが
こんねやったら
わいから
いったるわい
うっ
うわーっ
あっ
またんかい
おまえら
くそーっ
おぼえて
けつかれ
なんじゃい
もう
にげてまう
のんかい
へっ
だらしない
やっちゃ
……

われはなんでにげへんそれに……

わいのあとばかりつけくさってなんぞうらみでもあるのんか

おいらのおいらのおとうちゃんは

おまえにつかまった脱獄囚なんだ

なっ

なんじゃと…

あ…

あいつか…

そうともあの時　おいらのとうちゃんは……もう　死にそうだったおかあちゃんにあいにきたんだ

おかあちゃんはおとうちゃんにひと目あってから死にたいっていってた……

だから おとうちゃんは脱獄までしてあいにきたんだ
しかしおれが 悪いんじゃない……
ク ク ッ
わかってるよおおーっ
そんなことは!!
だけど おまえがにくいんだおとうちゃんとおかあちゃんはあんなにあいたがっていたのに……
おまえがそれをじゃましたんだあああっ
ちくしょーっ
おまえがにくいんだ
ちくしょう!!

かあちゃんは
死んじゃった
んだ
おとうちゃん
だってもう
一生　出所
できなくなっ
なっちゃった
んだ
おいら
おいら
ひとりぼっち
なんだぞ
ちっく
しょう!!
そうか…
そうやったのかい
いくらでも
気のすむまで
なぐりな……
はっ
……
うわあああ

ごめんよおっ
あんちゃんが悪いんじゃないのに…
おいら…さびしかったんだよ～～～っ

もう気はすんだのかい
ごめんよごめんよ～～～っ

だったらビイビイ泣くな!!

一人ぼっちだからってなんじゃい男やろ!
わいは男のくせしてうじうじ泣くやつは大きらいなんじゃい

まっともあれこれでこの寺も卒業じゃのう……

万吉めなかなかやりおるわいほっておいてもけっこうスジの良いガキ大将になれそうじゃ
ふっふふ

眼帯の銀次の巻

なかなか景色のええところやないけ
へえ……
ここいらには なんちゅう中学があるんや
へえ 西海中学です

そうか
いっちょうわが東栄中学の傘下へいれるとするか
しかし松川さん 西海中学にはあの有名な万吉ゆうんがいまっせ
万吉……

へい
あの脱獄囚を
一人でとっつ
かまえた
戸川万吉です
あほん
だら!!

へ……
……
この松川を
どこのだれや
思うとんのん
じゃい……

す…
すんま
へん……
ここいらへん
いったいも
わいの傘下へ
いれたる

だれにも
じゃまは
させん

和尚から許され
寺の小僧から
解放された
万吉親分は
頭の毛ものびかんろくまでつけて
帰って来ました……
西海中学校
おはようございます……
おお……
おはよう！
親分 やっとのびよったねこれ…
ああ……
わっはは はは
どうやら これで頭も冷えずにすむわい
えへへ……
いやっほーっ

へえっ
へへへ…
西
ン…
……
なんだ
ありゃあ
ケッ 予想どおり
こきたねえ
学校だぜ
わわっ
ま こんな
田舎じゃし
やあねえや
どき
ない！

おおっ
ひゃ!!
農民ども…
いや
漁村だから
船頭か…
日本一の
江戸っ子
眼帯の銀次さま
のおとおり
でえっ……
ほれほれ
じゃまだ
よ
じゃましやがる
とふみつぶす
ぞ……
はなせ!!
ン……

へへへえ
おんどれはどこの何者じゃしょっぱなからブイブイうなりくさって……

ちったあましな船頭もいるようだな
この大将ほかの連中より目が燃えてるぜ……
あったりまえじゃ!!

そもそもこのお方はな
おっととととりきむんじゃねえやなちんまいの
ちん……
まあいずれおめえっちともわたりあうこともあるだろうよ

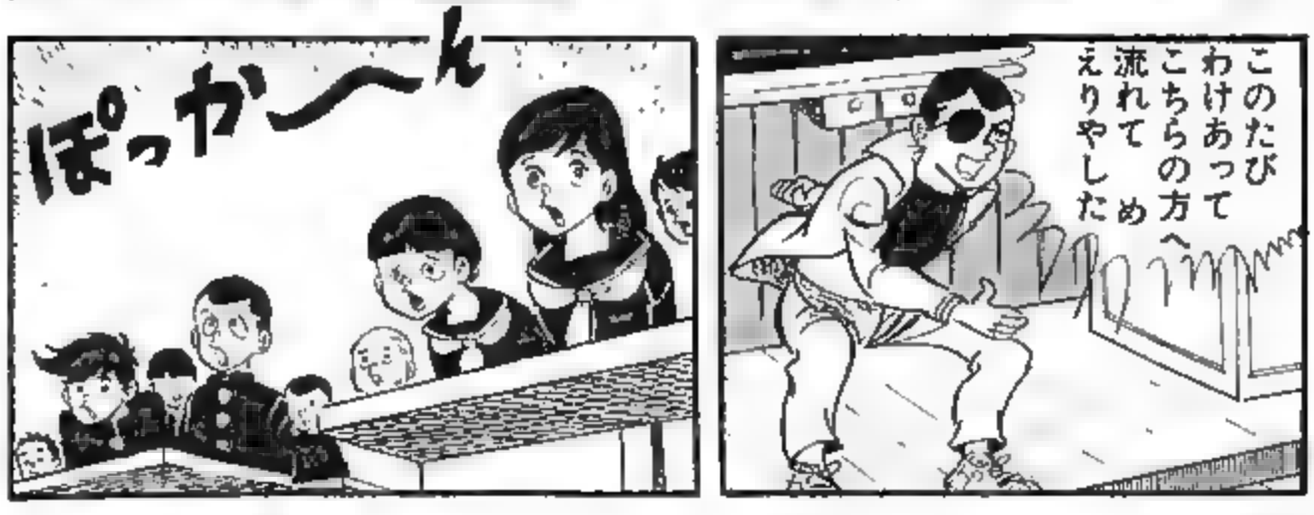
もしその目つきが背のびでない本物だったらな……げたばきのあんちゃんよ
わあっはは
おっ……親分あのボケあんなことをいってまっせ…

ケッいわしておけ…
おい…行くぞラッパ
へっへい……
おっおい何か…ごっつい奴が来よったな…
万吉親分まるっきりくわれた感じやで……
2—1
えーっきょうは我クラスに転校生を紹介する
東京から来たんだみんな仲よくやってほしいと思う……

ガラッ!!
久保君はいりたまえ…
あっ 親分あの眼帯野郎や!!
ムウ……
ン…
よお…げたばきじゃねえか
あっ……あんにゃろう…
へっへっへ…
それじゃ久保君自己紹介してもらおうか
へい……

おひけえなすって!!
あん……
おひけえくださいやしてありがとうございます

てめえ姓は久保名は銀次 生国とはっしますは関東にござんす
関東関東と申しましてもいささか広うござんす
関東は東京神田神保町にござんす
親子三代つづいたりっぱな江戸っ子にござんすが……


このたびわけあってこちらの方へ流れてめえりやした
ぽっか〜ん

……
まだまだ
できそこない
の青二才に
ござんすが
みなみなさま
にはよろしく
おひきたて
していただき
てえ……
こう――っ
思っておりやす

へえっ
……

それじゃ久保君
あいている席へ
すわって
くれたまえ
……
みんなも
次の授業の
したくを
して……
ガラッ
2-1
いやどうも
おどろいた
すごいのが
入って来た
もんだ
何事も
なければ
よいが……

へーっ
あんさん
かっこええ
ねえ……
あたり
めえよ
江戸っ子
でえ……
今のジンギ
どこで
ならったんや
ほんまにかっこ
よかったぜ
えへへっ
そうか
そうか
前の学校じゃあ
一体 何を
やってたん
や……
いわずと
しれた
番長よ……
へーっ
すごいやんか
……
親分… あのガキ
まるっきり
親分を無視して
まっせえっ
……
……
お前ら
ようく
聞けい…
おれっちの
子分に
なるなら
今のうちだぜ
今にこの学校は
おれが牛耳る
ことになる
からなあっ
ふぁっ
ふぁっ
ふぁっ

そしてその放課後…
西海中
ワーッ
ワーッ
ワーッ
おい…
そこの
ブタッパナ
ちょっと
まちねえ
へっ
……
あっ……
あの…わ
いのこと
だっか
そうよ
……
ちいっと
聞きてえ
ことが
あるんだ
はっ…
はい……

うう…
けえっ
の番長とか
いうのはおめえと
聞いて来たん
だが……
てえした
ことは
ねえな…
それでよく
今まで
番をはって
これたもん
だぜ…
ふっはっはっ
またんかい
調子いいの
……
なんだ…
もっとやられ
てえのかい
……
ふっふ
ふ…
この学校へ来て
調子にのるんや
ないで……
わいらより
もっとおっそ
ろしい奴が
おることを
見おとして
いるようじゃ

なにいっだれだそいつあ
お前がけさ……ぶつかった奴よ……ふふ……

万吉といってな…
万吉……

万吉めは…もうわいらがどうあがいても勝てんほどの大物じゃ
ふっふふ……

そうか…奴がそうだったのかい
脱獄囚をつかまえたとかいうのは……

ねえ親分…
あの眼帯やろう
でっけどなあ
……
……
あのままのき
ばらしといて
ええのんだっか
ああっ
ああ…だ
なんて
そんな
おかしいな
親分……
なんかこう
地味になって
来たでえ
あっは～ん
そうか寺
へ行って
からや
人間ができて
来たんと
ちゃうかな…
おい
ラッパ
へいっ
さっきから
ちょろちょろ
くっついて
来る奴に
聞いたれ
何の用事やと
えっ
えっへへへ……
さすがは万吉
親分…ちがう
ねえ…
あっ
眼帯や

眼帯なんの用じゃ
金魚のうんちに用はねえすっこんでな……
な…なんじゃと
なんの用や……
あいてしてもらおうかい!!
理由は?
転校した時にはな…その学校一番の実力者をぶちのめすにかぎるのよお～～っ

てうすりゃあ だれにも もんくをいわれずに オレッチのやりたい ことができらあ
それだけか……
しょせん おれたちの けんかに 理由なんぞ つけるのが バカげてる そうじゃねえのかい!?
まともな りくつなど ありゃあ しねえ 強いか 弱いか それだけよ……
ええやろ…… わいも うられた けんかは りくつぬきで かう主義 や……
こうたる わい!!
ありが てえっ!!
おおっ

どおりゃっ!!
ラッパ!
ひさしぶりにたのむでえ
わかってまっさ
口だけやなくなかなかやるやんけ……
江戸っ子ようっ……
さあさあやっとくんなはれ

うおりゃあああーっ
おっ
ケーッくそーっ
そりゃあっ
あっ親分っ
いいからふけっ!!
ばっかやろう!!けんかやってるときによそみする奴いるかーっ

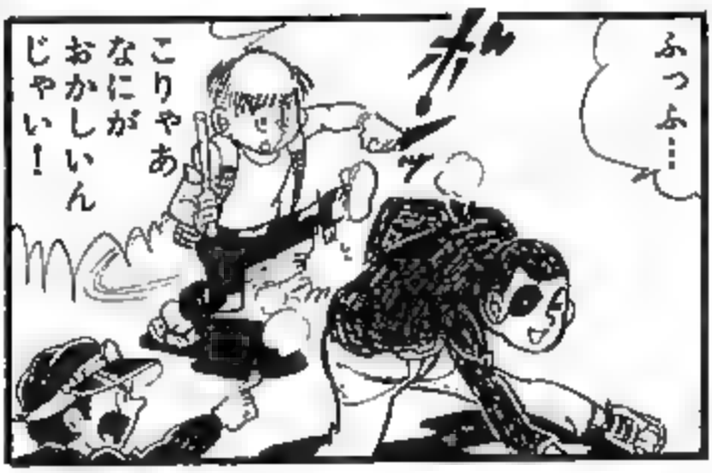
ぐおっ
あうっ
うお!!
あまったれるんじゃねえ!!
あーっ
ええどーっ親分!!
ゆ!!

松川さん
銀次のやつ
不利だっ
せ
……
……
うわさどおり
万吉ちゅう
奴は
たいした
奴じゃ
しかし
ぶちのめ
さな
ならん…!
ドガッ
ボカッ
バン
バン
はあ
はあ
……
やるなあ…
おめえっち
……
われこそ
なかなか…
……

うおーっ
わーっ
おやぶーん!!
万吉おやぶーん…
なんじゃいおまえら
へいっ親分が浜でけんかやってるってきいたもんで……
すっとんできましてん
おっこの眼帯だっか!!
眼…
オオー!!
みんなーっいてこましたれっ

なるほどね
これが あんたの
子分衆かい……

うおりゃーっ
とおおっ
こんにゃろう！
よくも
わいらの
親分を
おっ
とと…


ふっふ…
こりゃあ
なにが
おかしいん
じゃい！

あわてる
なって……
もうやめだ
おまえら
みたいな
邪魔がはいっ
たんじゃなあ

それじゃあ
万吉さんよ…
またな……
あっはっはっはっ…

きょとん…

ここ…となり町
松川

おい 銀次…
おまえ なんで
あの時 万吉と
けりをつけへん
かった……
みてんなら
わかるだろう
邪魔が
はいったん
だ……
へっ……
びびったんと
ちがうんか…

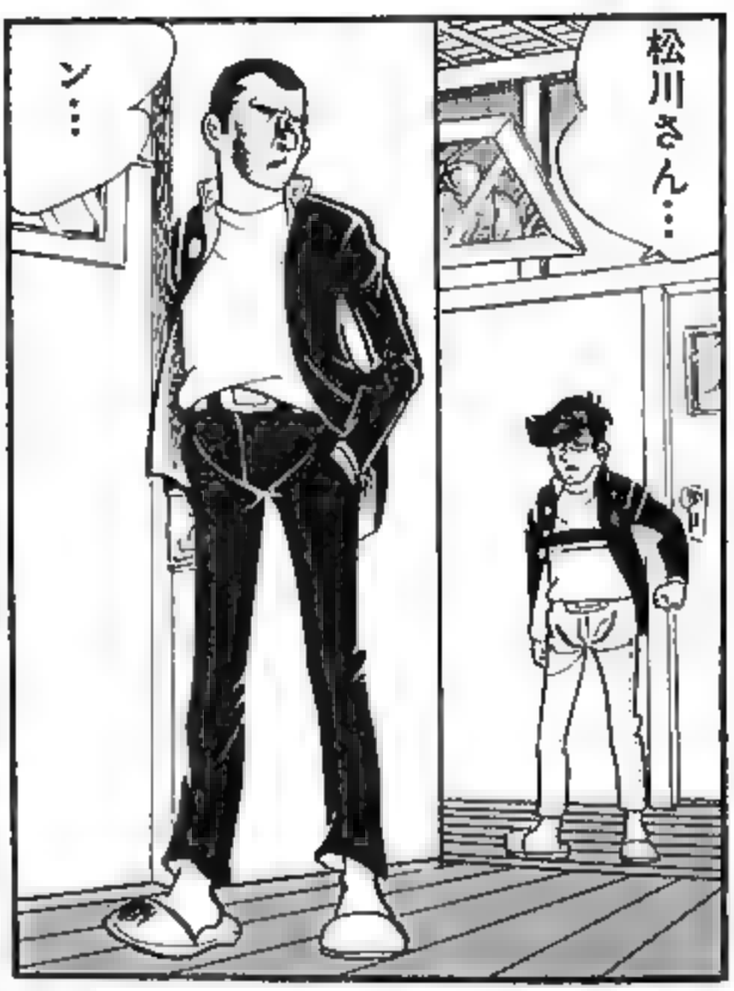
……
どう
みたって
不利だったな
あの勝負……
東京では
かなり
ブイブイ
いうとった
たんやろ
その
おまえなら
西海中学へ
いっても すぐ
大将となれる
思うたんじゃ……

だから…わいらの中学やなく　となりの西海中学へいれたんでや……
そこでおまえが番長になれば西海中学のやつらはわいらの意のままや
それを　万吉みたいなガキにやられくさって…
みよりのないおまえを　わいのおやじは　ひきとったんやで…
うるせえっ恩ぎせがましいことを　ガタガタいうんじゃねえ
ガバ
う…
す…すまんじょうだんやじょうだん……
わいらいとこやないけ仲ようせやないか……
ケッなめるんじゃねえよ……
それにしても　万吉か……
やつめ魅力のあるやつだ……

すきになっちまいそうだぜ……
なあ万吉……

銀次め調子にのりくさって…

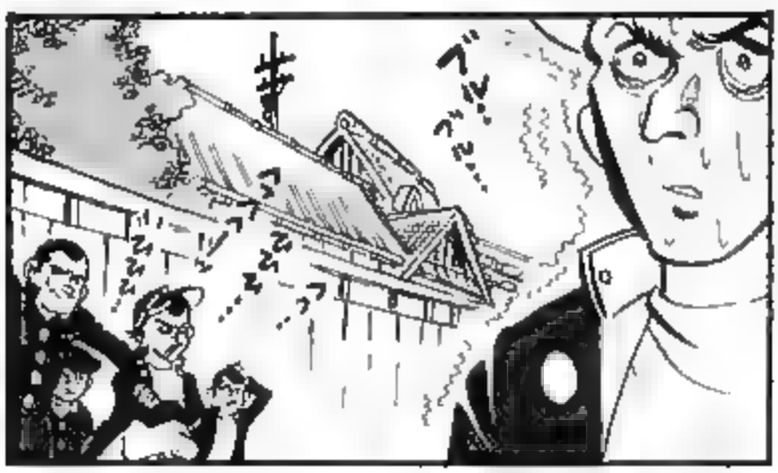
しかし奴のうでっぷしをもうすこし利用せんとならんからな…
がまんしたるわい


松川さん…
ン…

いったか……
へい

30人ほど……

うっ
ドヒ
ヒヒヒ
…ススス


ブル…ブル…

ねえ 番長 最近 みな れん奴が ごつういま っせ…
なんじゃい あいつら

あほんだら
う…

うすっきみ の悪い 奴らや
一発……

奴らには
こっちから
手をだしたら
あかんど！
へい……
で　でも
どうして
でっか…
それに
さっきから
ふるえてばかり
いて……
おまえらは
奴らの
おそろしさを
しらんのじゃ
ふっふっふ…
えくえく…
ひひひ…
東栄中学の
お……
おそろしさを
な！
きさまら
一体どこの
何者じゃい
う……
お　おい
いまの声は
万吉…
みたい
でしたね
あ
あかん

返事ぐらいしたら どうじゃ このガキっ

えっへへへへ……

へっへへへ……
ふふふ……

な……なんじゃあいつら…むなくそ悪い奴らじゃ

またんか万吉!!

なんや　ゴンけっそうかえくさってけんかでもふっかけに…
……
やっちまったのか！
おいっ!?

しつこいやっちゃな
いくぞラッパ

おおっなんやらしらんがわいの顔みてえへらえへらわらいくさるからよ
なぐったんか!?

万吉…わいはおまえの子分になる
なにい!?
おまえのいうことやったらなんでもきく
だから…だからあいつらからわいを　守ってくれっ…
し

決闘180対1の巻

だ……だからわいをやつらから…ま…まもってくれっ

おねがいや万吉はん!!

えっなんやちゅうね!!

いったいなにをびくびくしとるんじゃ

やつらは…
やつらはな……

ほんまだっせさっきからなにをびくついてんのんだっか
おんどれらはだまっとれいっ!!

どこの何者なんじゃい
となり町の東栄中学の連中や
ボスは松川といってなそれはおっそろしいやっちゃ
松川め　こんどはわいらの中学をじぶんの傘下にいれようとねらいだしたんや
奴がねらったらどんな学校でもメタメタにやられる!!
そのきっかけをつくるために奴らはきたんや
それをあんたが手をだしたからな……
奴らめどっと　おしよせてくるでえ
きたらぶちのめせばええやないか
知らんのやあんたはしらんのや
奴らのおっそろしさをな～～っ

あの松川が　ひとこと
いえば　すぐにでも……
百七　八十人は
あつまるんやで

百八十人やで!!
それをあんさんは
あいてにする気
なんかい!
ええっ
万吉さんよ
おおっ

ひゃ
百八十人
ほっ……
ほんま
かいな

おっ…
おやぶん
……

ふ……
ふふふ……
ははは……
お…
わあっはっはっはっ!!
おっ親分…
万吉はん…
わあっはははは…
気…気でもふれたんか万吉はん!!
ケッあほをぬかせふふふ……
なあゴンよ
へい……

わいを
あまくみるん
やないで
あんな連中
百人が二百人だろ
うとびくともする
万吉さまやあらへん

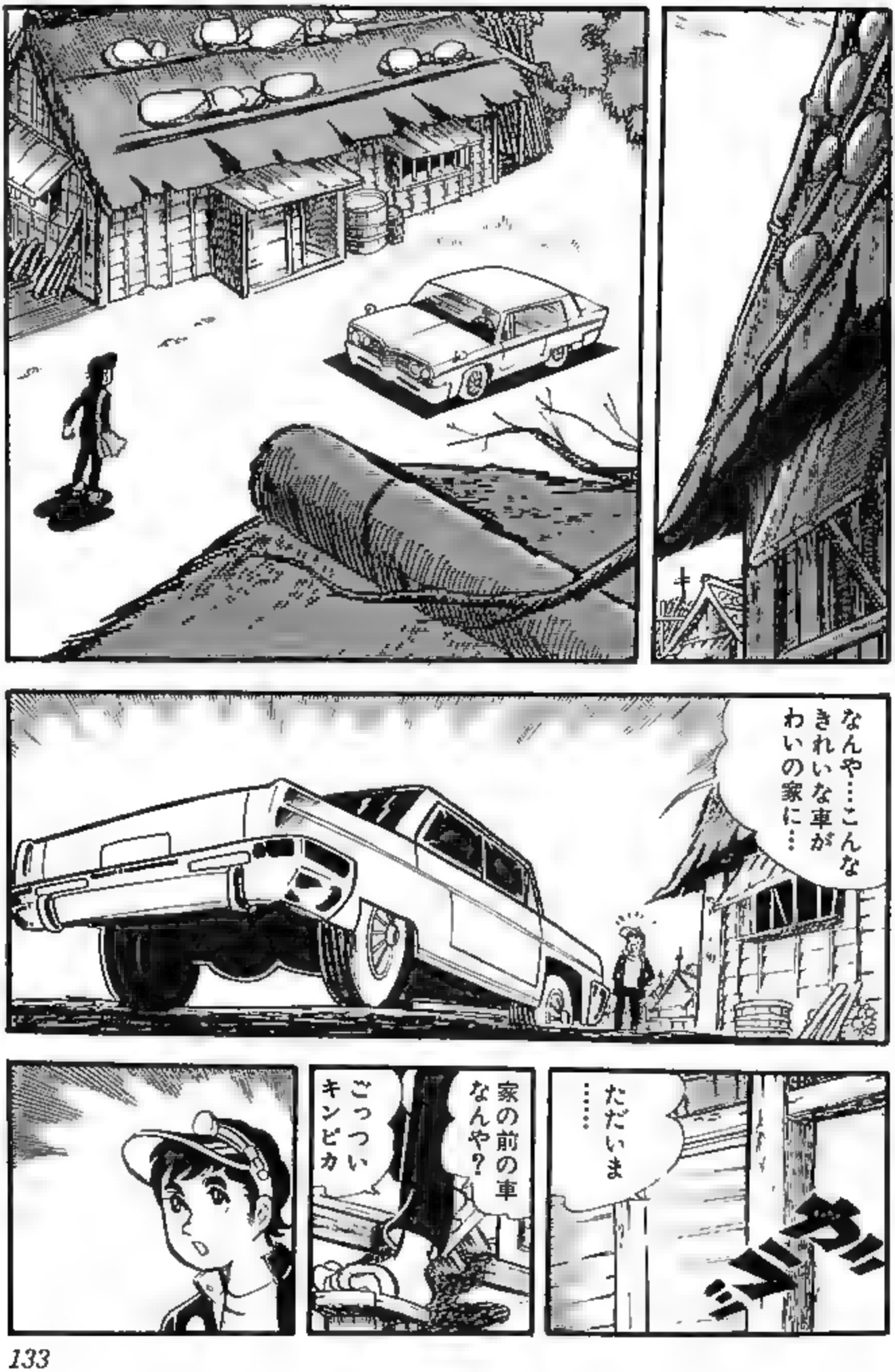
やつらにちょっ
とでも なにか
されてみい!
いつでもこい
まもったる
わい……

万吉
〜〜っ

いくぞ
ラッパ
へいっ

さすがだ
ねえ
百人が
二百人だろう
と びくとも
しねえか……

おれっちが親分
とあおぐに
価するぜ
ほれたねえ…
あっしゃあ


なんや…こんなきれいな車がわいの家に…
ただいま……
ガラガラ
家の前の車なんや？
ごっついキンピカ

おかえり
万吉…
おおっ
帰って
きよったな
ガキ大将…
お帰り
なさい
万吉さん…
うふふ…

よっよう
友子ちゃん
ひさしぶりや
なあ
いつ
きたんや
きのうよ
おとうさん
おかあさん
もいっしょ
なの
へーッ
それで足の方
は もう
いいんか!
ええ
みんな
万吉さんの
おかげね

まあ…これはこれはあなたが万吉さんですか
へっへっへえっ
もっと早くお礼にあがらねばなりませんでしたが
そのせつはほんとにこの子がおせわになりました……
へ…
いやあ
ウム～～～ッなるほどちがいますなあ……和尚
ふふ……
しかしいったいなんだすねんきょうは和尚はんまで
万吉…おぬし東京へいってみたくはないか？
東京!!

そりゃあ いってみたいけどでもなんでやや
友子ちゃんのおとうさんがつれていってくれるそうじゃ
ええっ

どうじゃろう万吉くん…友子をたすけていただいたお礼といってはなんだが一ど遊びにくる気はないかね…
とっ……東京へだっかこっ このわいを……

ンム…こんなことでは友子をたすけたお礼の万分の一にもならんと思いますが
ねえ 万吉さん きて ちょうだい
ぜひ そうして くださいな

おっ…おかあちゃん
いってみたいかい万吉は…

そりゃあいってみたいわ
まだみたことあれへんもんなあ……

そうやな
みなさんも
せっかく ああ
おっしゃって
くださるん
やし……
いっても
ええんか
東京へ…!!

おまえがいき
たいんやったら
なあ
すんげえっ
ほんまかいな
よかったわね
万吉さん…
ああ…わい
まだ大阪より
遠くへいったこと
あれへんもんな
すげえや東京なんて
はっはは
……

なんなら 将来
うちの友子を
嫁にもらって
やって
ほしいとも
思ってるん
だがね…

パ……
パパったら
……
シシ
シシ…
赤くな
った赤
くなった
あなた!
す……
すまん…
やっ
はっはは
はは

そんなにうれしいかい万吉……
そりゃそうや東京やでおかあちゃん…
ふふ…せやろなあ…
あっわいもんだるわ!!
ええ!ほんまか……
あれほんまかていつももんであげてるやんか
ふふ…そうやったな万吉は親孝行やもんな
こんばんは
あらだれぞきたようやな
ああわいがでる

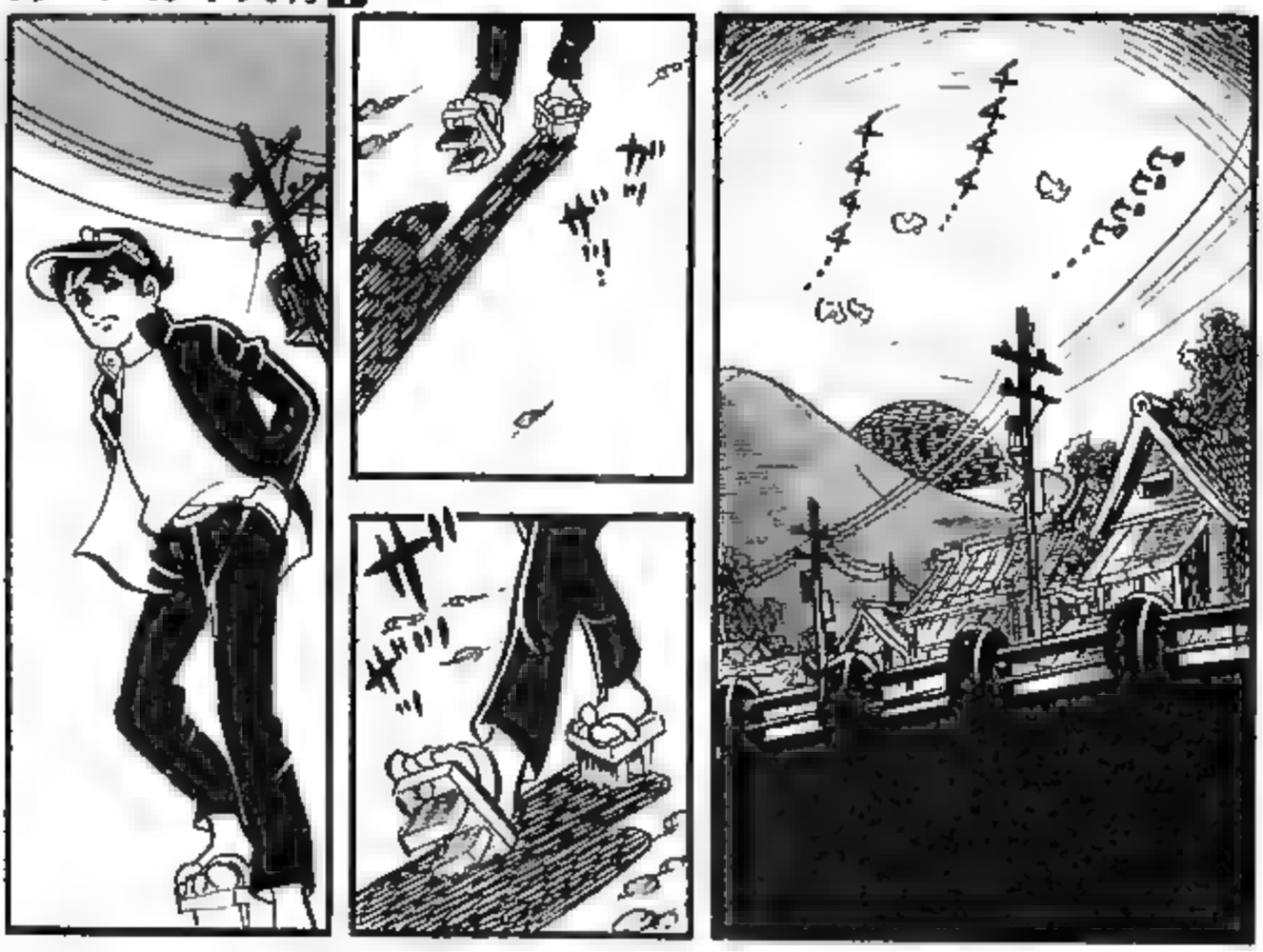
ガラッ
だれや
こんなに
夜おそく
まっ
万吉はん
……
ンゴンや
ないけ

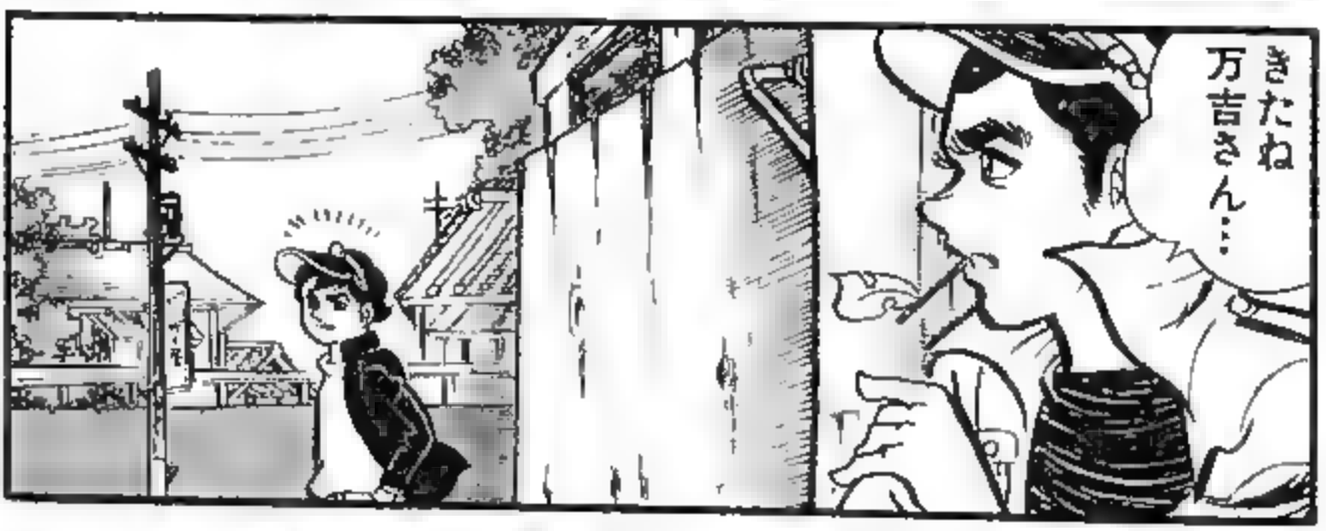
どないしたんや今頃
こっ…
これ…
なんや
これ
きたんや
奴から
松川からな

明朝六時
大蛇が原に
まつられたし…
東栄中学代表
松川幸太郎
おい
どうする
どうすりゃ
ええんや
しずかに
しくされっ
うすみっとも
ねえ

ギッ
おい…
ゴンよ
へ…

このことはまだだれも知らんやろな
へ……わいと親分だけだす
よし…承知したとつたえたれ
ええっそっ……そんな……
あわてるな!!
だれにも知らすな…おまえらもいかんでええ
なっ…なんやて!!
わいひとりでいく
しかし…万吉はん!!
いいから…奴らには承知したとつたえたれ
おっ親分……


ガッ
ガッ!!
チチチチ…
チチチチ…


きたね
万吉さん…

しかも
一人で来
るとはね
さすが
さすが
へっへへへ
なんの用だ
スパイ
野郎…
おっとと…
そのスパイって
のは
やめてもらい
てえな……

今日をかぎりにあっしゃああんたの子分になる
なにいっ
わいの子分になるや…と
おっととと なにもいわせねえ
あっしゃああんたの子分になる……あんたがいやでもね…
ものずきなやっちゃなあ……
まあね
どうなっても責任もたんで
へっへへへありがとうございます……

ギギギ
ケッ
また
ぎょうぎょう
しく あつめ
くさったな
あ
まさか
おんどれ一人で
くるとは…
思ってみん
かったで……
ふふ……かなり
くそ度胸が
あるのか…
わいらを
あまくみと
るのんか…
それとも
よっ
ぽどの
アホウ
じゃ!
ガヤガヤ
ガヤガヤ

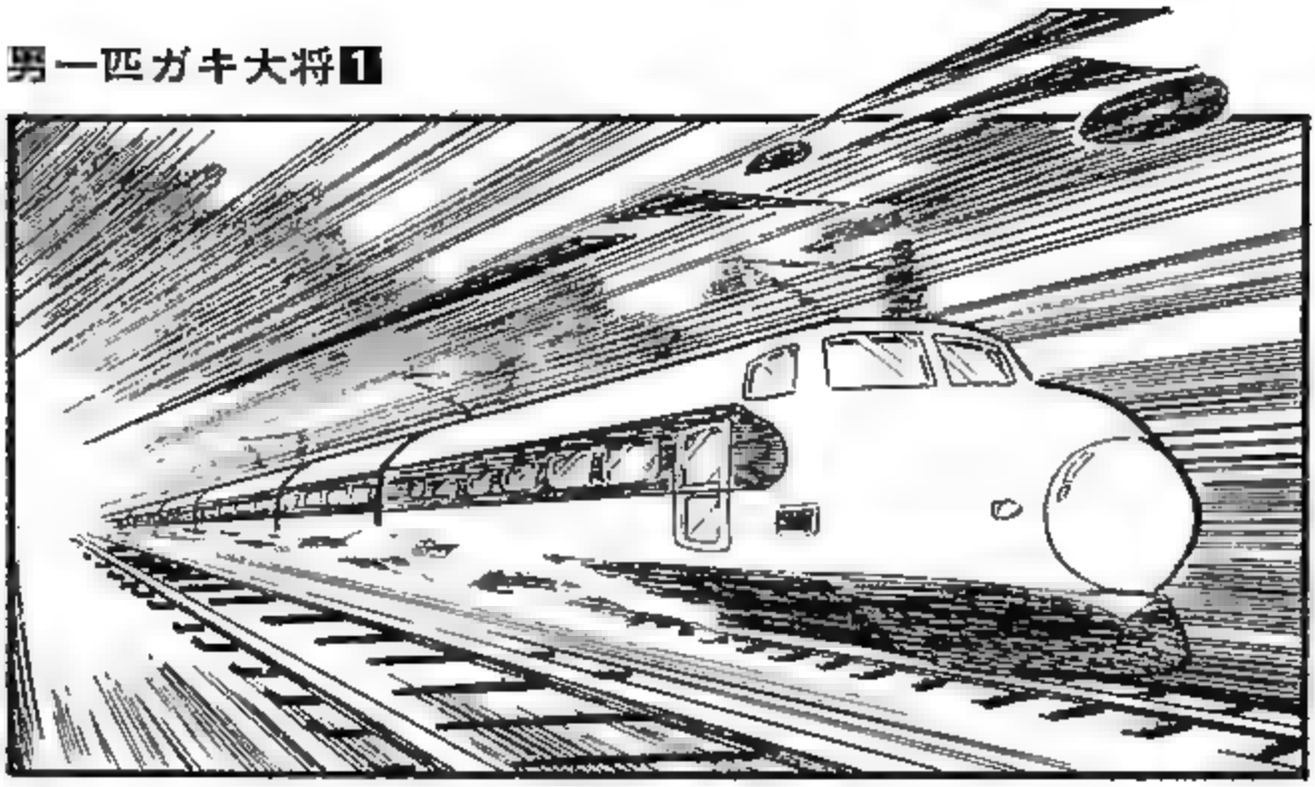
お　おっとと…
見落してもらっちゃ　こまるぜ
ここに　もう一人いるのをな
あっ
銀次!!
おんどれっ
見あたらんと思ったら…
うらぎったんか……!!
やかましい
おれっちはてめえらのやり方に　あいそをつかしたんだ
きたねえきたねえったらありゃあしねえ!!
こんりんざいてめえのつらなんぞみるのもいやなんだよ!!
わかったかいとうへんぼくめっ……
おっ……
おんどれ
うう……
いてこまし
たれ!!

わいは…
けんかをやりに
来たんと
ちゃうんじゃい
おおっ!!
まて!!
まてまて
まてえいっ
ガガ
なんじゃと!!
なぐられに
来たのよ

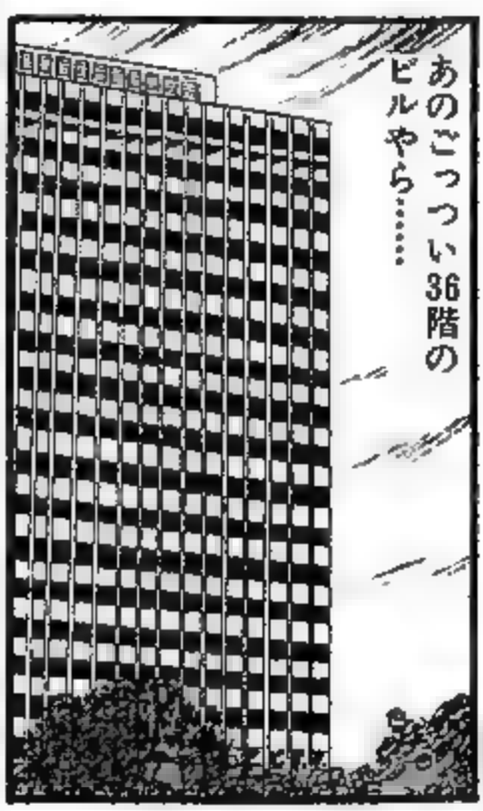
お…
おやぶん…
この前のことじゃ
何もせん奴をなぐったんや……
わいの方が
悪い……
いくらでも
どついて
もらおう
かい……
ほお……
いい度胸やな
万吉……
たたれ!!
それだけで
お前らになぐられる
んやったら…
おつりが来る
そのおつりの分は
やな……
わいらの
村の連中には
いっさい手を
ださんこと
……
それを守って
もらいたいんや

そういう訳や銀次……なぐられるのはわい一人でたくさんやけがをせんうちに帰ってええで
ついてねえぜおりゃあ…
とんでもねえ時に子分になったもんだ……
ン……
まさか…あっし一人で帰るわけにもいくめえ
かわったやっちやまったく…
あんたこそなへっへへ…
どうなんじや 松川
なっ…なめくさってえーっ
半殺しにしたるわい…
いてこましたれいっ!!
おおっ

ｷﾋｰ ｷﾋｰ…
生きてるか……銀次
え…えへっどうにかね……
しかしどうやら左腕をおられたようです…
でも親分はただなぐられたんじゃねえ…
何かわけがあるはずだ……
あっああ…しばらく東京へ行って来るんや……
なるほどそれでるすが心配だった訳ですかい
まかしといておくんなさい……
るすの間はどんなことがあってもみんなに手出しはさせませんぜ



えへへ…
東京か…
すごい所やったなあ…
みんなにも見せてやりたかった……


あのごっつい36階のビルやら……

きれいな皇居やら……
そして

アホみたいにでっかい
東京タワーなんか……

それこそ…目を白黒させてびっくりするやろなあ
万吉君！きみが東京を気にいったら～
東京へ来てわしの所から高校へ行き大学へいけばいい……
まっ……まさかわいみたいなアホが大学やなんて
へへ……
ふふ……
それにおかあちゃん一人おいてわいだけ東京へ行けるもんとちゃう
それよりみんな…まちくたびれているやろな……
なんせ10日間も東京へ行ってたんやからなあ……

西海駅
SAIKAI
おっ……
おかしいな……
だれもわいを
むかえに来んとは
ラッパまでも…
ふふ…
遊ぶのに
いそがしい
んかいな…
あいつら…
へっへへへ
万吉親分
今…
おかえり
だっか…
いいご身分
だんな
えへへへへ
ン！
ガキ大将にも
ならはったら
おいそがしい
でしょう
あほっ！
きょうびそ
んなもん通
用せえへんで
そりゃ
そうや
はは…

おかしい…
やっぱり
奴らめ
なにかしさらし
よったな
いつもなら
みんな すぐ
とんで来るはず
やのに……
ン……
なんや
お前らむかえに
きてくれたんか
ちゃう
わい!!
ン
!!
まてっ
なぜにげる
んや
ま

やっぱり
なにかあったんや
な
なにが
あったんや
はなして
おくんなはれ
うっ…
バッ
お……
おまえら……

わいらはな
わいらは
もうあんさん
なんぞ親分と
思うてへんのや
……

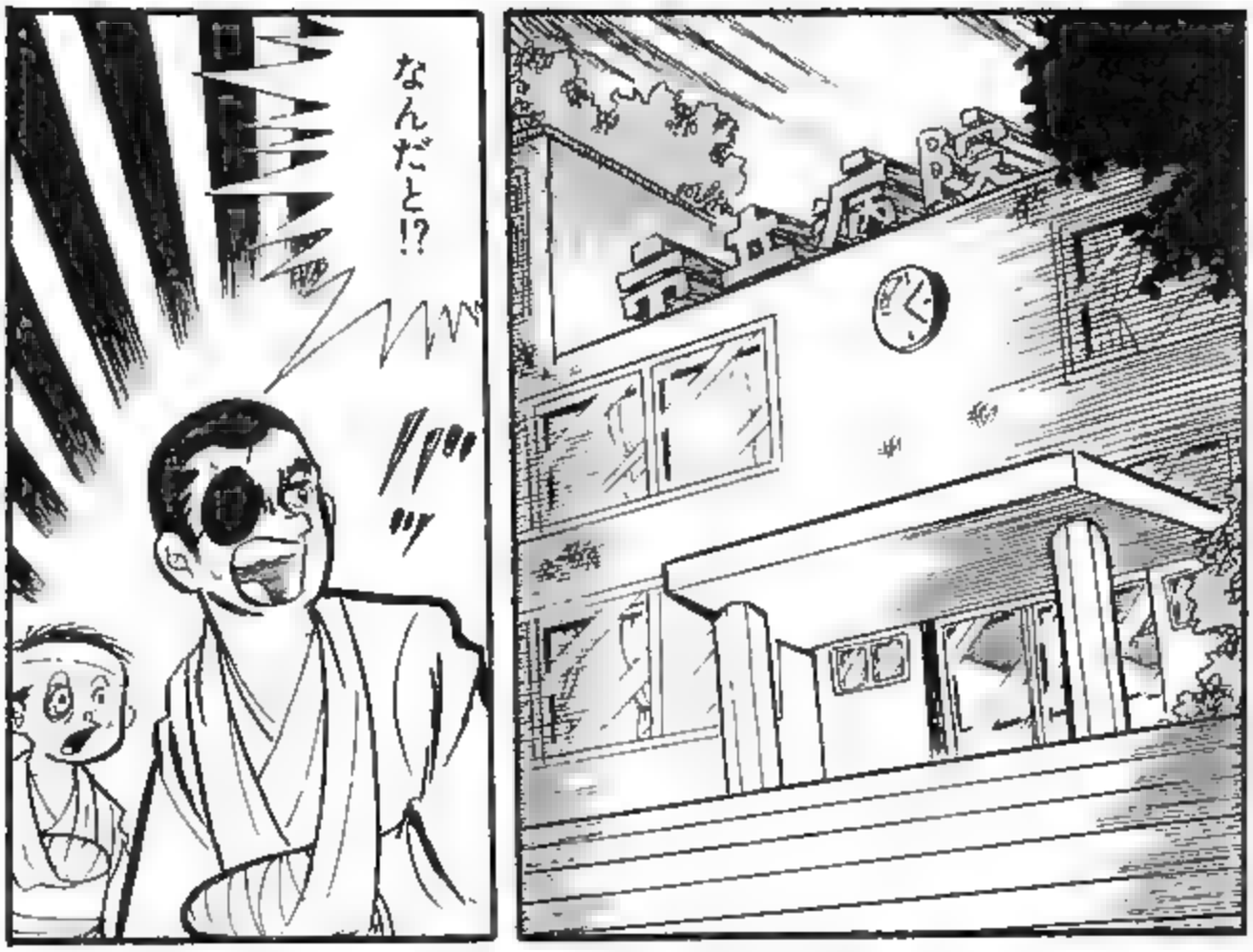
わいらは
一生懸命
あいつらと
戦ったんや
それなのに…
それなのにあんさ
んだけ東京へ
逃げてまうなんて
なんやとお
〜〜〜〜っ
わいが逃げた
やと…だれがそ
んなことをいった

松川さんや……
親分はこわくなってほとぼりのさめるまで東京へ逃げたんやと！
銀次はどうした…
ラッパは…
それからゴンやもっと他の連中は……
ピンピンしてはんのは親分だけや……
みんなメタメタにやられて病院へ入院してま！
や…
やろう……
松川の奴めえっ!!

ようも約束をやぶってみんなに手を出してくれたなあっ
ようもうすぎたねえデマをとばしてくれたなあ
ちぢ…
ささまら
うおっ……
帰って松川にもたえろうっ!!
百八十人全部がん首をそろえて大蛇ガ原へこいとな
万吉さまがぶちのめしてくれるわっ!!

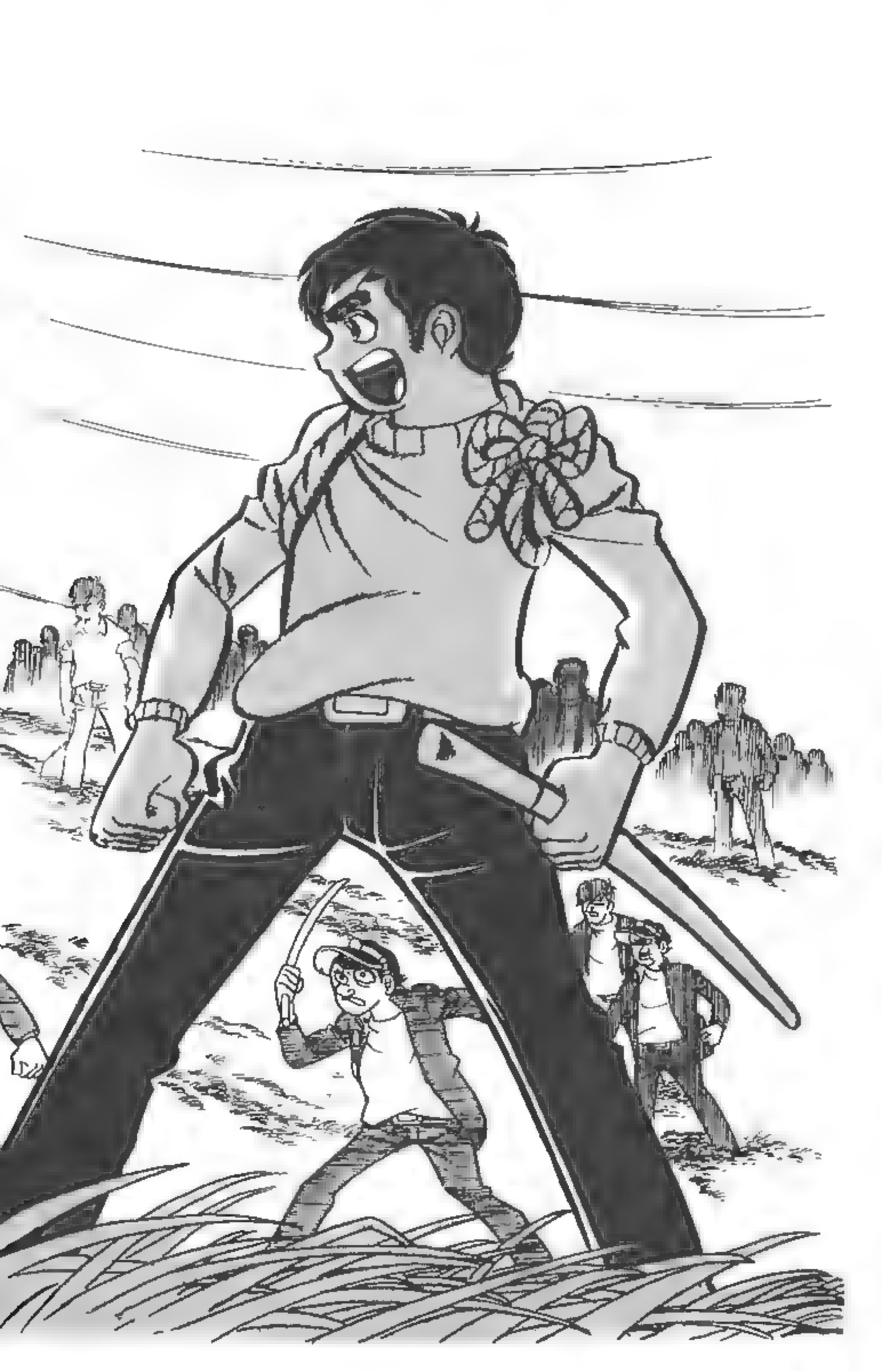
万吉の子分800人の巻

なにいっ
ほんまかそりゃあ
へい!!ほんまだっせ!!
こいつは見なそんやいうて あっちゃこっちゃの中学の連中がみんな見に行ってまっさ!!
ふ〜〜〜む……
百八十対一かいぶつかばけもんやな……
西海中学の万吉いうのんは噂には聞いておったがそんなにすごい奴か
こいつはおもしろいいくで!
へいっ
第三中学


なんだと!?

それで親分は一人で行ったのか…
わいらがわいらが悪いんや親分にあんなこといったからや〜〜〜っ

おっ…おい銀次どないしよう…
ばか泣いてる時か!!
あ!!
むりだぜ…親分いくらなんだってよ〜〜っ
いちじはおれも調子にのってやってみたがよ相手がおおすぎらあ……
このとおりだったぜ……
おいすぐリヤカーを用意しろ!!
うっ…うん
いそげ!!いそぐんだ!!
わっしょいわっしょいわっしょい



あ!!!

万吉
〜〜っ
きさまは
ドあほうか

どうやって
百八十人を
相手に
けんかする
つもりじゃい
おっそろ
しくは
ないのん
か……

おれには きさまの 神経が わからん
こんどは このまえほど では…すまん のやでえ
おんどれから しかけたけんか やからなあ
ニヤリ!
ほっ…ほれ… あっこに一人 立っているの が万吉でっ せ
それにくらべ みてみい 松川たちの ぎょうさん いること
う……
うむ…
ガヤ…ガヤ…
ざこ…ざこ…
へーっ ほんまや ひとりやで… すんごいなあ
しかし どないして 戦うつもり なんや むりやで こいつは……

いいたいことは……
それだけやな!!
だったら
かくごしてもらうでえ
うっ
ひっ
わわっ
げえっ
おおっ
おんどれらは
わいを怒らせ
すぎたようや
なあ～～っ

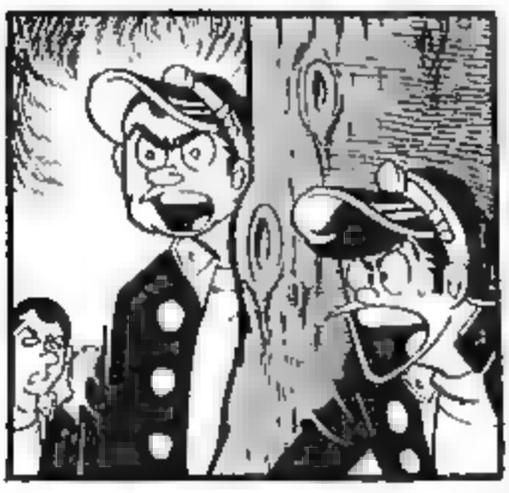
たたっ殺したる!!
うわあ〜っ
あ!!
あほんだら!!
おもちゃじゃ
おもちゃじゃ!!
どうせおもちゃにきまっちょるわい!!
たいしたはったりやな万吉!
いてこましたれいっ
うっ!
はあ
きっ
ささまらなにをやっとるかい
へっ
へい
しっかし松川さん……
あ……あれは……

007
う……わわ……
はあはあ……
みてのとおりやで～～っ
ほんもんやっぱりほんまもんやで～～っ
あっ…おいどないしよう～っ

ひっ…ひとを
ひとを…
そうめったに
きれるもんやない
いけ
やってまえ
いて
こましたれ
いてこまし
たろうや
ないか!!
じゃかましい!!
おんどれが
かかってきたら
どうじゃ
松川!!
くっ……
きさまだよ
おんどれが
大将とちゃ
うんかい
そうじゃい
おまえが
いかんかい
松川!!
ひごろの鼻息は
どないしたんや
いったらんけ

うう……
ニヤ!
どけ…
どけっ!!
わわっ
ドン
お……
わいがいったる!!
切れるもんやったら
切ってみさらせ!!

ぎゃーっ
なめるな!!



ドクドクドク
やったあ〜〜っ
あうあうあ!!
わあーっ
殺した殺した人殺しだあっ
やっちまったあっ!!

いそげ
いそぐんだ
もうすこしだぞ
がんばれ
人殺し
人殺し
だあーっ
ン？
E
なにごとだ
怪物だ
やつは……
殺しちまった!!
万吉が人を殺したぞ…
なにいっ!!

親分……
よう…
みんな
きたんか
やつらがいって
たのは
これですかい
ああ…
ふっふふ
ふふ…
だとう～～っ
あんたは
人間だったのか
そんな
えっ
ひどい人だった
のかよっ
ど……
どうしたんや
銀次……

な…なんだと
人を殺しておいて
どうしたとは
なんていい草
だよ
ふふ……
おやぶん…
わあっはははっ
ばあっはははは
き…気が変になっちまったのか
よう〜っ親分…
万吉親分!!
ケッ……アホなこというな…
おい……もう芝居はやめや
へい
わあっ
うっ
えへへっへへへへ……

やつら うまく
ひっかかり
ましたねえ
親分……
な……
なんだ…
おまえ
ゴンの子分
やないけ
ああ…
ふふふ

まともに百八十
人相手にするほ
どわいも馬鹿や
ないで…
えへへ…

こっ
これは…
もちろん
おもちゃや

刀のさやも
棒も 最初から
切ってきいく
してあったん
や……
それに
相手は
百八十人……
こいつの一人
二人 まぎれ
こんだとて
わかるもんと
ちゃう……

それで わいは
この風船の中へ絵の
具をとかしたのを
いれまして…
キュッとね
えへへ……

そっ…そう
だったん
ですかい
なあんだ
わいら
てっきり…
ほっ…

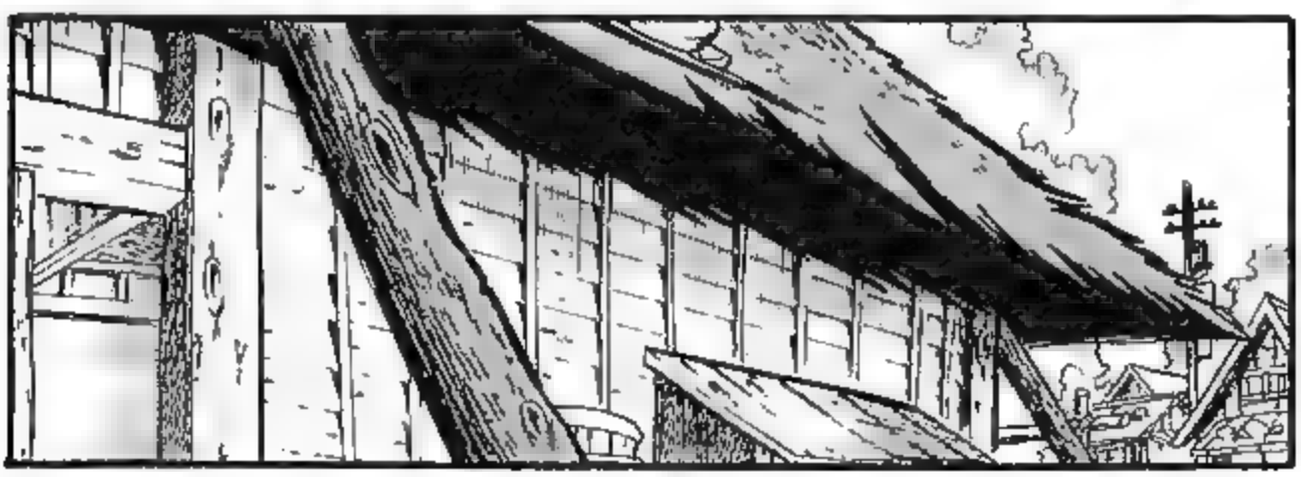
ぬった ぬった ぬった ぬった

やったねえ 万吉はん
まへ…
なに者じゃい
へえ…第三中学の村田いうもんだす…
あんさんの噂は かねがねきいてましたけどな……
これほどとは思いまへんでしたわ…
へえ……
どうぞ…わいらを子分にしてやっておくんなはれ
今のが 芝居やとばれてみなはれ……
やつらのこっちゃもう一度きよりまっせ……
そんな時はどないしまんね…

それがわかっとって なんでわいの子分になりたいんや
時代がかわりましてん…
じだい…？
へえ これからはあんさんの時代や…

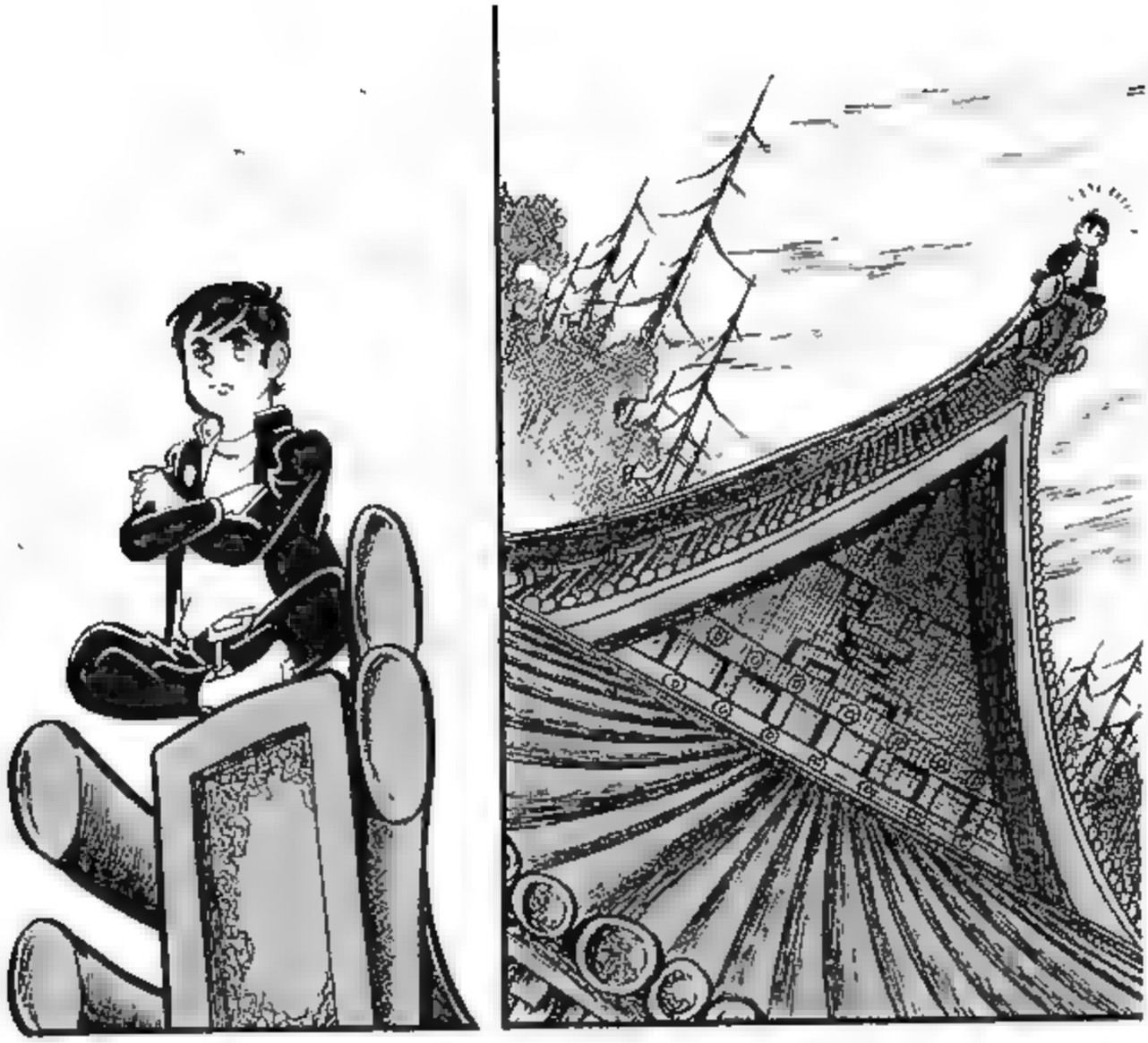
わいも三中の村田や七 八十人はどうにでもなりま……
わいを子分にしといたほうがとくや思いまっけどな……

ケッ 恩をうろうってのか
と…とんでもおまへん……
なんやしらんがむしょうに万吉はんの子分になりたくなったんですわ
つ…つまりほれたということでっしゃろうか
へえ



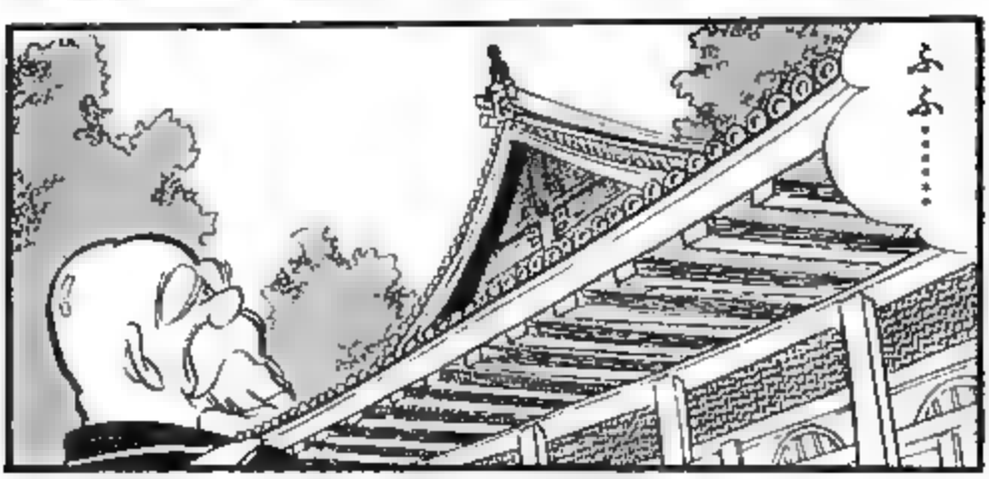
ズズ…
むりじゃのう…
親ひとり子ひとりじゃ……
えっ…なにがですか
万吉を東京へいかすことじゃよ…
わしは 万吉を ぜひ東京へいかしてみたいと思っておるんじゃが
万吉もいきはせんだろうし…あんたもいかせたくなかろう
田舎で二年 一生懸命やるより 都会で一年ねてる方が ためになるとは…よくいっている
それだけ吸収するものが たくさんあるということかのう……
万吉にはもうちいさくなりだしてきたのじゃよ…この村はな…

松川さん…
どうする気でんね
万吉の野郎にいっぱいくわされたんでっせ
このまま だまってすっこんでる気イだっか
東栄中学の面目はまるつぶれやおまへんか
万吉めは いま 海雲寺にいるそうでっせ
みんなを集めろ
へ…へい やるんだっか…
わいらの学校だけやない ほかの学校の連中もぜんぶや
集められるだけ集めろっ!!



ねえ　銀次はん
親分　どない
しはったんやろ
さっきから
空ばかり
みてはるで
……

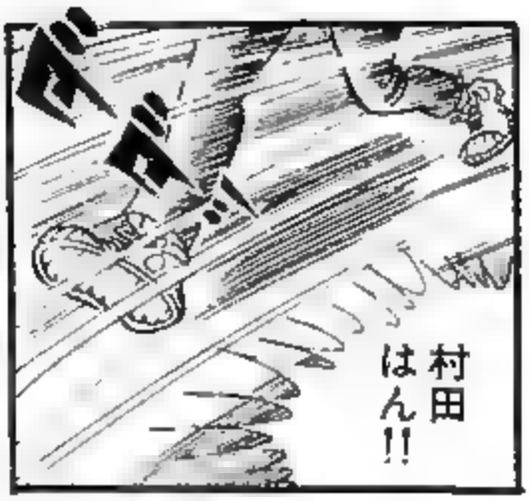
おれにも
わから
ねえ


ふふ……

万吉め……
どうやら
けんかだけでは
ものたりんよう
になってきた
な
ふふ……

しかし
銀次さん　松川たちは
きょうあたりもう一度
せめてくる思うんやが
うム～～ッ
おれも　それが
心配だぜ
そやから
いちおうやつらに
わいの子分をみはら
せていますねん

す……
すまねえな
そいつあ…
しかし…あんたも
なんで　こんな時
親分につく気に
なったんだ
あんたと
おなじや
たぶんな
ガっ
はっはは：


村田
はん!!

なんじゃい
あわて
くさって
きた！やつら
がこの寺へむか
ってきまっせ

や…やろう
やっぱり
きさらし
よったな

こっちも
すぐ 人数を
あつめろ
へい！

おい
さわがしいが
どない
したん
じゃい
お
親分！

そ……それが
やつらやっぱ
りせめてくる
ようでんね

ケッ
きたか

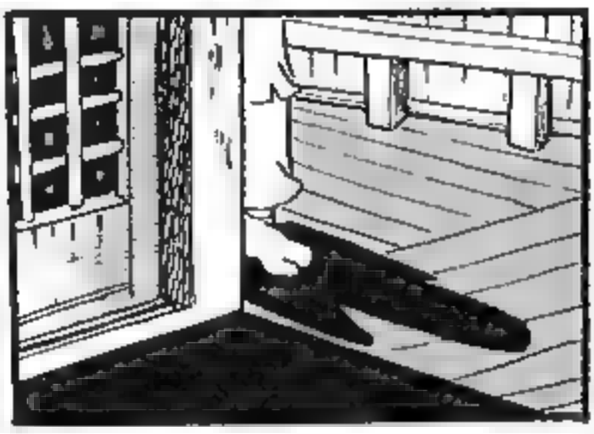
しちめんど
くせい

ケッ 松川めくるんならいつでもきさらせ…
こっちも八十人はおるんやでえ〜っ
村田はん
おおっ
そのごはどうした
そ……それが途中でふえまして三百人はいまっせ
なにいっ
三百人やと
いやそれどころか四百人にふえました
なんじゃあ!
海岸をくるときは五百人
寺の門まできました
人数はこの前の四倍でーす
七百人!!

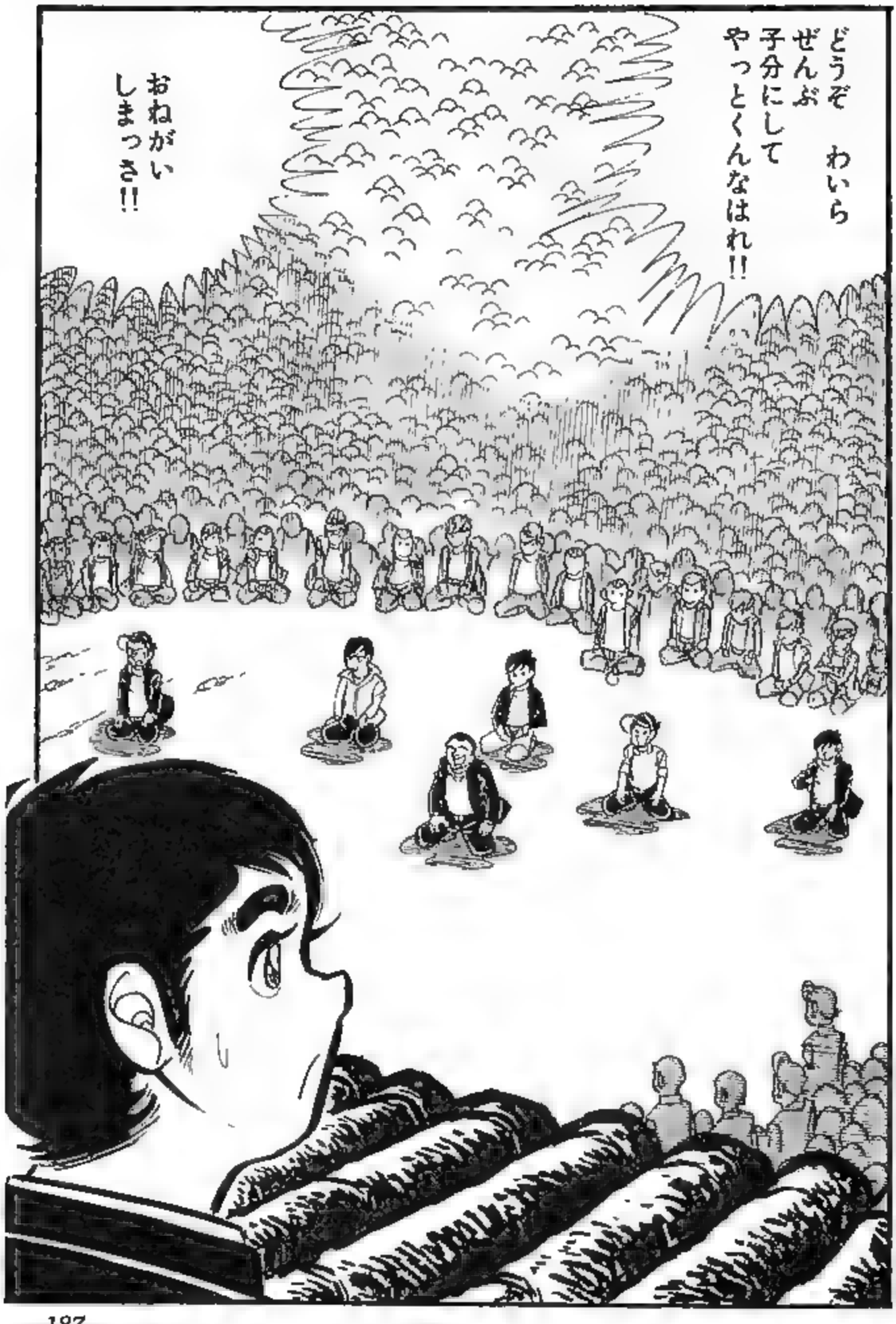
ケ……しょうこりもなくまたきたんか
松川…
ニヤ…

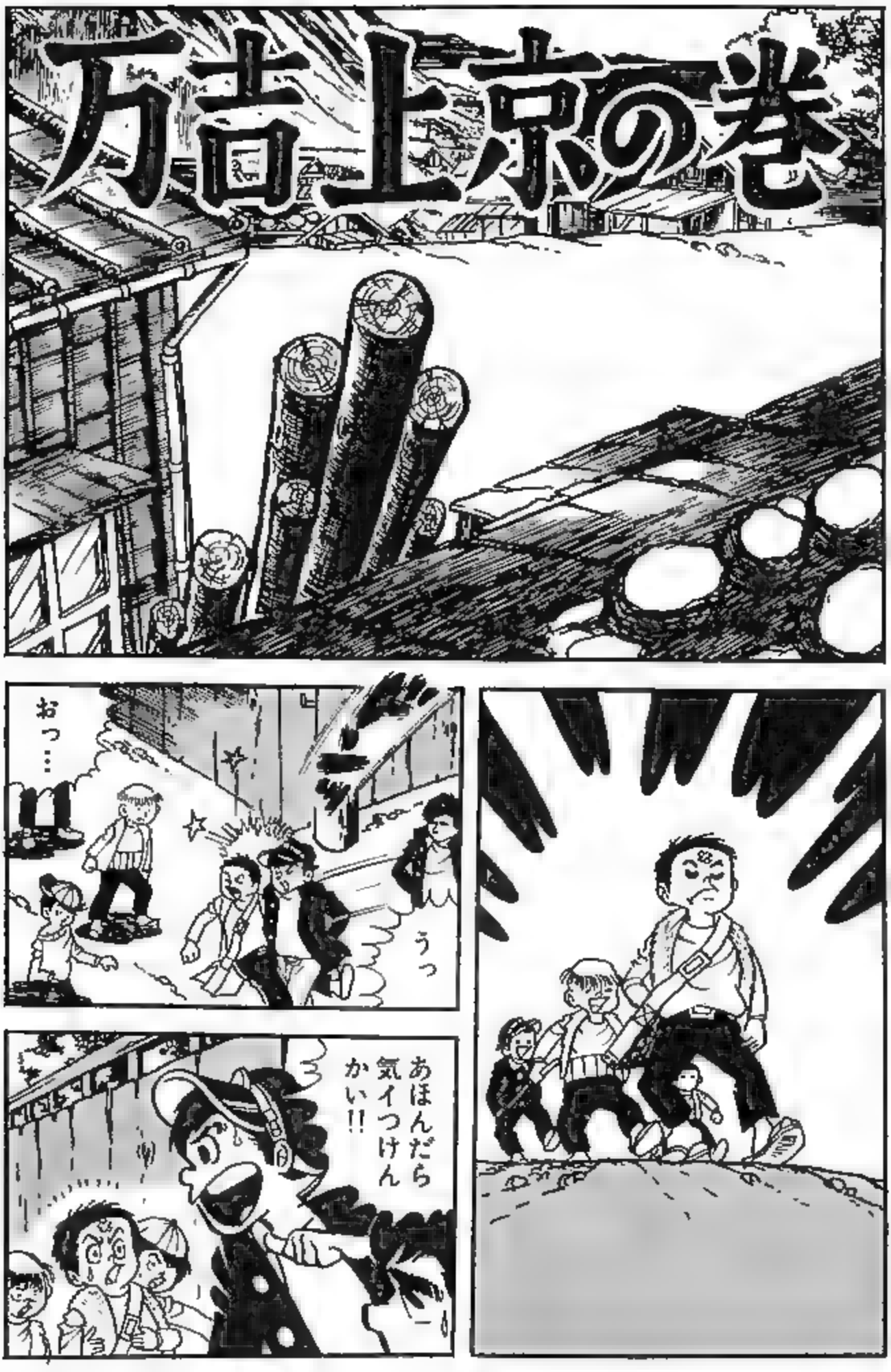
やい
松川
こんどは
万吉はん
ひとりや
ないで
きさまら
どんなに
人数を集めよ
うと 親分に
は手をださせ
ん!!

けんかとはいえ
これだけの人数
を集めるとは
ふふ……
万吉め……
でかくなり
おったわい……



ああっ
ン！
人数やない
度胸や
負けました
この前のけんか
は かんぜんに
わいらの負けや
そこで
いさぎよく
きましてん
わいらだけやない
あっちゃこっちゃ
の中学の連中も
いっしょだす


どうぞ　わいら
ぜんぶ
子分にして
やっとくんなはれ!!
おねがい
しまっさ!!


万吉上京の巻
おっ…
うっ
あほんだら
気イつけん
かい!!

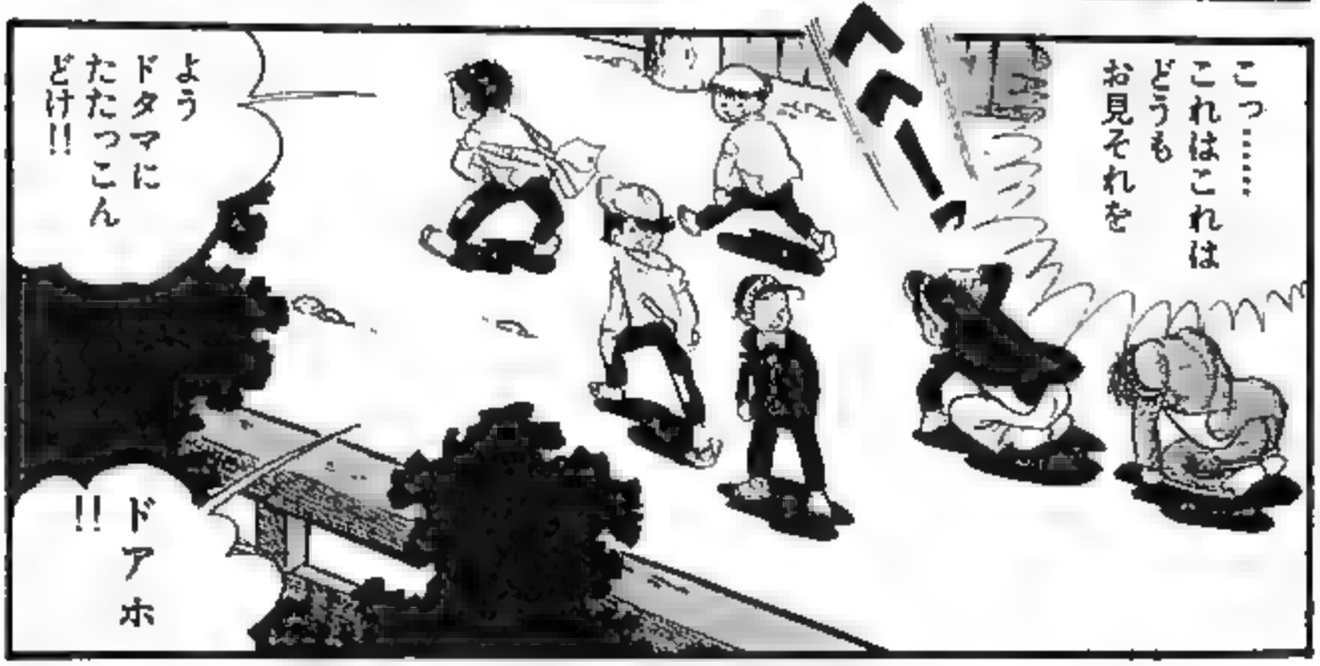
わいらを
だれや
思うとんね
……
いまや
天下にひびく
万吉一家のな……

なにぬかし
とんね!!
ボカ
おっ

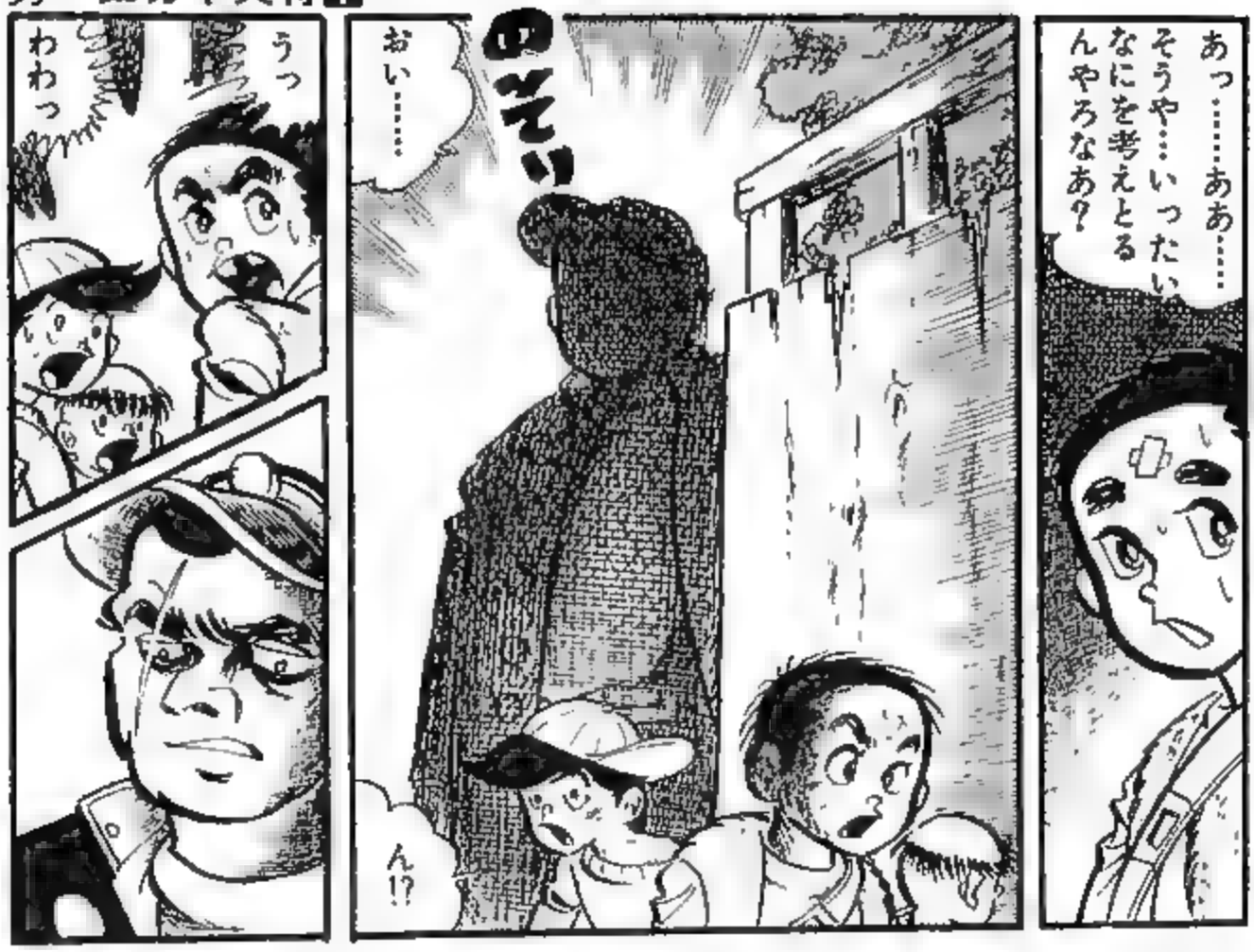
やいこら
ドサンピン
ようきいたれよ……
こちらはな
その万吉一家
一の子分ラッパさまじゃど

ええっ

それにわいらが
二番の子分……
じゃり組じゃい


こっ……
これはこれは
どうも
お見それを
ドドーン
ようドタマにたたっこんどけ!!
ドアホ!!

へえっへへ
ざまあみろ
ってんだ
おい
ボサ……
へい……
親分は
どこへ
いったんや
……
お寺と
ちゃいまっ
か……
ふ～～～ん
……
コッ……
なあ……
みんな
へえ……
なんだっか
……
さい近の親分
へんや
思わん
か……
へん……
へんねえ
……
そうや
そういえば
なにか元気
おまへんな
いつもなにか
考えごとして
るみたいや


あっ……ああ……
そうや…いったい
なにを考えとる
んやろなあ？
のそっ
おい……
ん!?
うっ
わわっ

その万吉ちゅう
やつに あいたい
んじゃがのう…

おっ…おんど
れは なに者
じゃい
親分に
なんの用や
……

わいか…わいは
天下ごめんの
一匹オオカミ…
綱村鉄次
万吉は
気にくわんから
ぶちのめすのよ

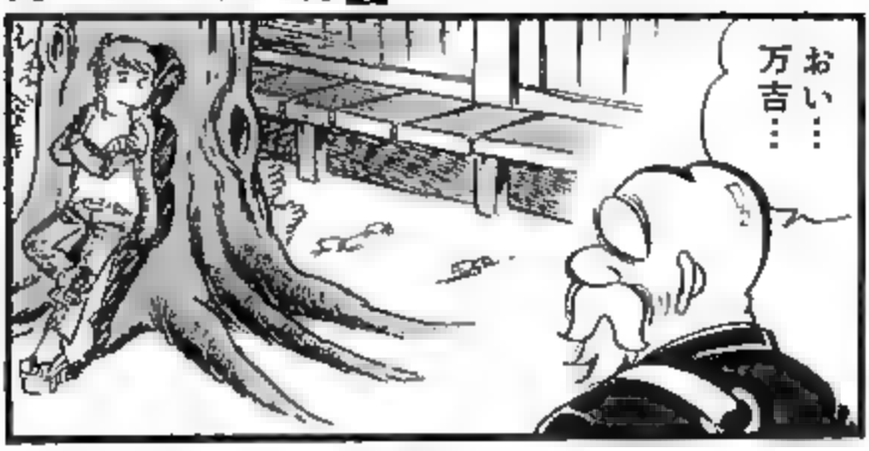
ああ……
昔分　このころ
屋根にのぼったり
木にのぼったり
へんだぜ……
東京……か
でかい所やった
金倉産業
すばらしく
でかい所やった

おれは これからなにを やったらいいんや……
なにを……
おれは…
けんかしかできんのか……
えらいこっちゃ!!
えらいこってっせ!!
オヤブン
どうしたい……?
おお 銀次かけったいな奴があらわれてのう…
親分を気にくわんからぶちのめすいうとるんじゃ……

海岸でまってるんや
どないしよう
ふふ……
はっはは
は……
わあっ…
はは
はは
おっ
親分
どないしはったんでっか!!
うっわあああっ!!
まっ
万吉親分
!!
けんか
!!
けんか
!!
けんか
!!
けんか
!!
けんか
あっ
!!

わいはけんかしかできん男なんかい!!
けんかしかよおおっ
お…親分…
けんかだけやったら大畜生かてやるわい
く…
くそうぅぅっ

おっ…
オヤブン
なんで荒れとるかしりまへんけど……
このさいそのガキをほっとけまへんで
親分がほっとくんやったら…
わいにまかせてもろてよろしおまっか
かってにさらせっ
へい…
じゃあこの松川に…
まかせてもらいま……
だいじょぶか松川おまえ一人で
なあにどこの馬の骨かわからんやつ…
ちょっと二三十人つれてっておどかしたるわい
なめられるんじゃねえぜ……

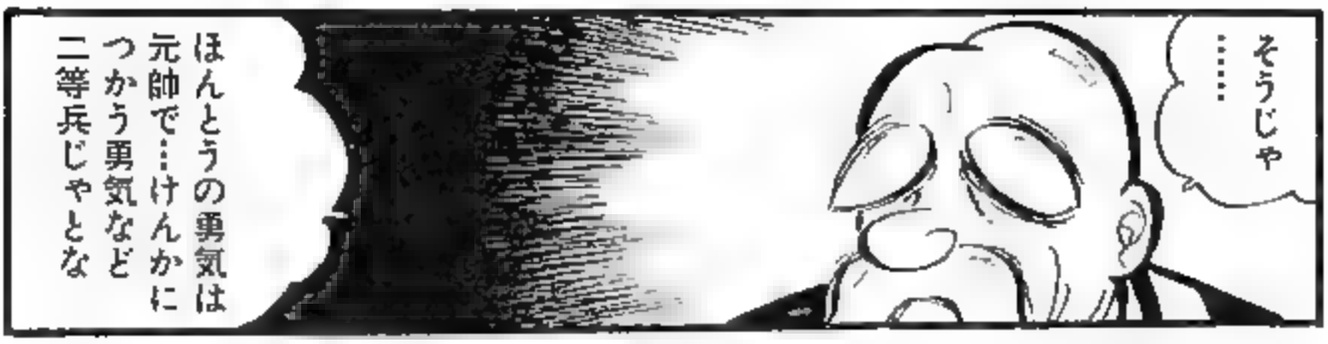

おい…
万吉…

お茶が入ったからいっしょにのまんかい…
へっ…へえ

万吉…わたしはいつかおまえにいったことがあるな…
なっ…なにをでっか

本当の勇気というやつじゃ
へえ……

けんかに使う勇気なんて…ほんとうの勇気やない
本当の勇気はもっとずうっとむずかしいもんやって……


そうじゃ……
ほんとうの勇気は元帥で…けんかにつかう勇気など二等兵じゃとな

しかしだ万吉…
もしほんとうの勇気がいるときに二等兵の勇気もなかったらどうなるなにもできん…

だからといってけんかをやれとすすめるわけじゃないがのう…
世の中にはいいたいこともやりたいこともできんような二等兵の勇気もない人間がおおい

しかしおまえはそろそろ…そんな勇気など卒業しちまえ
いつまでもけんかばかりのガキ大将でもあるまいて
な…なにを…
なにをしたらいいんじゃ

なんでもよい
道にはずれん
とやりたい
ことをやって
みい
わっ…
わい…
東京へ
いってみたい
……
だったら
いけば
よいでは
ないか…
しかし…
おかあちゃん一人
おいてはいけん…
はっはは
は…
おとなをあま
りあまく
みるでないぞ
万吉
とくにおま
えの母親は
つよい人だ…
おしょう
はん…

ケェーイッ
うおおーっ
げっ!!

ケッ
たあいのない
連中じゃ

それにしても
馬鹿なやつらよ
わしゃあ
きさまらを
いためつける気は
もうとうなかったんじゃ
とりまき連中なんぞをな

わしゃあ……やれ
手下だの子分だの
ととりまきをバッ
クにブイブイ
いうとる奴は
大きらいなん
じゃい
万吉の
ように……

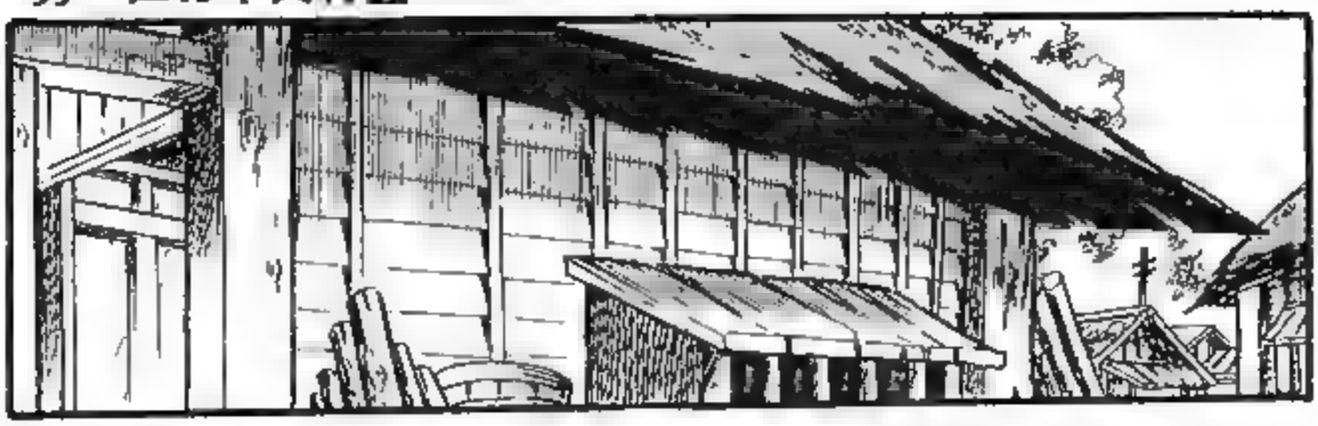
そんな奴に
ろくなのは
おらん
うう…
ケッ
おんどれは
しらんのじゃ
万吉親分て
人を……

いつでも一人でからだごとぶつかっていく人や…
だったらなぜ万吉がこんできさまらがきたんじゃい

万吉親分はけんかなんぞもう卒業したのよ…もっともっとでかいことにめざめはったんや

けんかを卒業しただとけんかを…

しゃらくせえ
きにくわんますますもってきにくわん
ぶちのめしてくれる
この綱村鉄次さまがぶちのめしてくれるわい!!



なあ…
おかあ
ちゃん…
なに
…

友子ちゃんちの
おとうさんが
東京へこいって
いってたよな
ええ
……

わいなあ
……
わい…

いってもええかな
ごくん…
そこのおしいれをあけてごらん…
えっ…!?
あっ
おまえの荷物や…
おかあちゃん…
おかあちゃんなあおまえがそういうのをまってたんやでおまえがひとり歩きをするっていいだす時をなあ

ええか 万吉
東京へいっても
けっしてあまえる
んやないよ…
お…
おれ…
そして
おまえの
やりたいことを
力いっぱい
やってみるん
だよ

おかあちゃん
!!
万吉……
!!

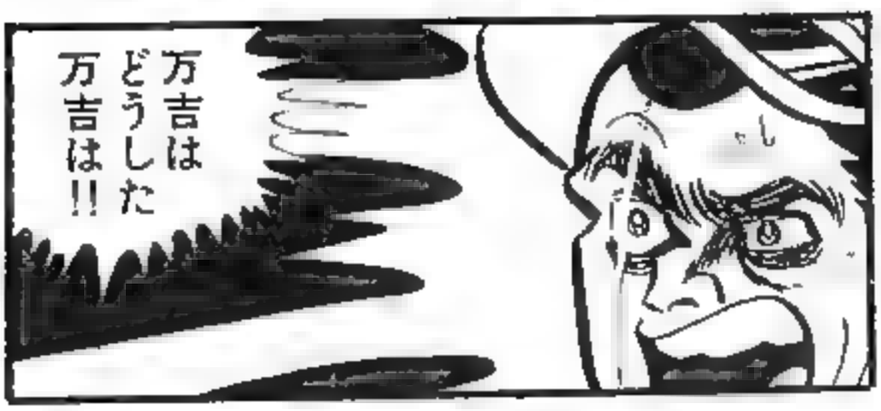
わいはやる…
やったるで!!

なにをやるか
わからんけど
とにかく…
とにかく力いっ
ぱいやるで!!
おかあちゃん

こんばんは
…親分…

うおおっ
だれじゃい

ケーッ
また ささまら
みたいなうじ虫が
きたのかい!!


万吉は
どうした
万吉は!!

やかましいっ
てめえみたいな
野郎のために
いちいち
親分の手を
けがせる
かよ…

ケッ……
それにしても
これは全部
万吉の子分
か…
おおっ
おれたちは
身も心も
万吉親分の
ものや

やっち
まえっ
おおっ

まてまて
まてえいっ
銀次……なんの
ことわりもなく
なんじゃいこれは

あっ
親分……
万吉
親分……
ささまが
万吉か…
わいを
ぶちのめす
そうやな……
おおさ……
わしゃあ
ささまのように
子分をまわりにつれて
よろこんどるやつは
大きらいなんじゃい
あんさん
かい……
わいとサシで
勝負したい
いうのんは…

そんなカス野郎に骨のあるやつはおらん!!
どうじゃ万吉!!
わしとサシでやる度胸があるか
男一匹
戸川万吉
おっオヤブン
みんなは手をだすんじゃねえ……

さいごのけんかを見せたる!!
ラッパーッ
へーいっ
ぐっ
うおりゃあーっ
ケェーッ

しゃらくせーっ
うわあああーっ
親分!!
手をだすなあっ!!
男やったらけんかも必要じゃい……
しかし……ただ　けんかだけで終ったら犬畜生とおんなじよ……
むかしだったらそれでも天下をとれた!
やい……

やかましいっ
ドカッ
こざかしいことをぬかすなっ!!
ニヤ…
暴力でもな……
ドカッ
くそーっやっちまえっ
おおっ
まだぬかすか!!
きさまらはよくみてろ!!
おれのけんかを!!
うっ

むかしは暴力で天下をとれたが……
げっ
きょうびは!!
そんなもんじゃ!!
!!うっ
とれんのじゃい!!

だからおれはもうくだらんけんかはやめじゃ
目の玉をでっかくあけて
ようみておけいっ
おれのさいごのけんかをなあっ!!

万吉親分
バンザーイ
バンザーイ
バンザーイ!!
おっ 親分…
東京へいってもわいらのことわすれんといてな
東京の連中になにかされたらすぐ知らせてくださいよ……
一千人の子分がとんでいきまっせ!!
ああ…みんな長いあいだわいのわがままを聞いてもろてすまんかったなあ
おっ 親分
なにをいってるんでっか
そっ そうだおかあさんはどうしたんですかい
まだ きてませんぜ……
……ああおかあちゃんとのわかれは家をでるときすませてきたんや……
ゴゴゴ…

ゴトン
ゴトン
ゴトン
ゴトン
おっ……
親分！
アホ
泣くな
……
万吉
親分
泣くなってのがわからんのかい！
だってよおーっ
元気でな……
1
1
みんな 親分の門出だ みっともないまねはやめようぜ……
ああ……
親分っ
万吉
親分～っ

がんばるんだよ 万吉
ゴトン ゴトン ゴトン
おかあちゃん わいはやるぞ！
わいは おかあちゃんの財産やでっかい りっぱな男になって帰るからな 元気で待っててや……